

HP.HPE0-S59.v2026-07-16.q138

試験コード：	HPE0-S59
試験名称：	HPE Compute Solutions
認証ベンダー：	HP
無料問題の数：	138
バージョン：	v2026-07-16
ページの閲覧量：	107
問題集の閲覧量：	1456
https://www.jpnsiken.com/shiken/HP.HPE0-S59.v2026-07-16.q138.html	

質問: 1

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter Serverを使用してESXiシステムをデプロイする予定です。お客様は、HPE OneViewで使用するサーバープロファイルテンプレートを作成しました。左側に示された、VMware vCenter Server 用 HPE OneView を構成するために必要な手順を、右側に正しい順序に並べ替えてください。

Steps

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.

Upload HPE-friendly ESXi image.

Answer Area

正解:

Steps

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.

Upload HPE-friendly ESXi image.

Answer Area

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server

Upload HPE-friendly ESXi image.

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.

Explanation:

- VMware vCenter Server 用の HPE OneView を構成して ESXi システムをデプロイするには、以下の手順を正しい順序で実行してください。
- * vCenter ServerにHPE OneViewの認証情報を追加し、OS展開計画を作成します。
 - * VMware vCenter Server 用 HPE OneView に vCenter Server を追加します。
 - * HPE対応のESXiイメージをアップロードします。
 - * vCenter Serverインターフェースを使用して、新しいESXiシステムをデプロイします。
 - * HPE OneView の認証情報を vCenter Server に追加し、OS デプロイメント プランを作成します: 必要な認証情報を追加し、OS デプロイメント プランを設定することで、HPE OneView を vCenter Server と統合します。
 - * vCenter ServerをHPE OneView for VMware vCenter Serverに追加する :vCenter ServerがHPE OneView for VMware vCenter Serverに追加されていることを確認し、通信と管理を有効にします。
 - * HPE対応ESXiイメージのアップロード :HPEハードウェア向けに最適化されたESXiイメージをvCenter Serverにアップロードし、デプロイメントプロセスで使用します。

* vCenter Server インターフェイスを使用して新しい ESXi システムをデプロイする: vCenter Server インターフェイスを使用して、作成したサーバー プロファイル テンプレートとアップロードした ESXi イメージに基づいて新しい ESXi システムをデプロイします。

これらの手順により、VMware vCenter Serverと統合されたHPE OneViewを使用して、ESXiシステムのシームレスな展開と管理が保証されます。

質問: 2

お客様はHPE Synergyプラットフォーム上でVMware ESXiを導入する予定です。分散スイッチとDRSクラスタを使用する予定です。以下のコンポーネントを含む提案書を作成中です。

- HPE Synergyフレームに、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールを10個搭載

- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個

各コンピュータノードに適切な数のvSphere Standardライセンス

- HPE D3940 ストレージモジュール 1 台 \$SSD 40 台搭載) - 必要なケーブルおよびオプション一式 この提案について正しい記述はどれですか？

A. Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール 1 個を 50GD/S ILM に交換する必要があります

B. 要求された機能を有効にするには、vSphere Standard ライセンスを Enterprise Plus ライセンスに置き換える必要があります。

C. この構成には、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールをさらに2つ追加できます。

D. D3940は20台のSSDまたはSASドライブしかサポートしていないため、この構成から20台のSSDドライブを取り外す必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

VMware vSphere Standard ライセンスには、分散リソーススケジューラ (DRS) や分散スイッチなどの高度な機能は含まれていません。これらの機能は、vSphere Enterprise Plus ライセンスでのみ利用可能です。したがって、分散スイッチと DRS クラスタを使用するというお客様の要件を満たすには、提案書には Standard ライセンスではなく vSphere Enterprise Plus ライセンスを含める必要があります。

質問: 3

お客様は、D3940ストレージモジュールを搭載したHPE Synergyフレームを所有しています。

各計算ノードには適切なストレージコントローラがインストールされており、最初のファブリックには2台の12Gb SASスイッチが設置されています。

顧客からの報告によると、コンピューティングノードがストレージモジュールにアクセスできないとのことです。

この問題のトラブルシューティングを行う際に、最初に確認すべきことは何ですか？

A. D3940モジュールがボリュームプロビジョニングを可能にする管理状態でインポートされた場合。

B. 12Gb SASスイッチに基づいて論理的な相互接続が作成されている場合。

C. D3940ストレージモジュールがHPE OneViewインターフェースを介して適切にライセンスされている場合。

D. モジュールへのアクセスを提供する iSCSI ネットワークが少なくとも 1 つ構成されている場合。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy環境でコンピュータノードがD3940ストレージモジュールにアクセスできない場合、まず確認すべきことは、12Gb SASスイッチに基づいて論理インターコネクトが作成されているかどうかです。論理インターコネクトは、コンピュータノードとストレージモジュール間の接続および通信経路を定義するために不可欠です。適切な論理インターコネクト構成がないと、コンピュータノードはストレージモジュールにアクセスできません。

質問: 4

お客様は、HPE Synergy向けHPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュールの利用率サンプリングに関する経験をお持ちです。最近、HPE VC FCモジュールをご購入されました。

新しいモジュールの利用状況サンプリングに関して、どのような点に注意する必要がありますか？

A. HPE VC FC モジュールの利用率サンプリングは、CLI を使用して手動で有効にする必要があります。

B. HPE VC FCモジュールの場合、利用率サンプリングは常に有効になっており、無効にすることはできません。

C. HPE VC FCモジュールの場合、適切なライセンスを適用すると、利用率サンプリングを有効にできます。

D. 利用率サンプリングは、どのタイプのHPE Synergyインターコネクトモジュールでも同じように機能します。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Virtual Connect Fibre Channel (VC FC) モジュールでは、利用状況サンプリングはデフォルトで常に有効になっており、無効にすることはできません。この機能により、モジュールのパフォーマンスと利用状況を継続的に監視し、ファイバーチャネルネットワークの管理に役立つ貴重な情報を得ることができます。

質問: 5

RoCEネットワークを使用する際の制約は何ですか？

- A. スマートリンク機能とプライベートネットワーク機能はサポートしていません。
- B. プライベートVLANとマルチキャストVLANはサポートしていません。
- C. デフォルトではタグなしネットワークとして設定されており、ネットワークセットの一部にすることはできません。
- D. HPE Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 40 GD F8 モジュールではサポートされていません。

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 6

HPE CrayがHPE Private Cloud AIよりも顧客にとって優れたソリューションである可能性を示す特徴は何ですか？

- A. 顧客はエッジでAIワークロードを実行する必要があります。
- B. 顧客は、モデルを本番環境に展開することに重点を置いています。
- C. お客様は、大規模で複雑なモデルを多数トレーニングすることに重点を置いています。
- D. お客様は、推論ワークロードでRAGを使用する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 7

プライベートネットワークはいつ有効にするべきですか？

- A. 顧客が単一のコンピューティングノード専用のネットワークを作成する機能を必要とする場合。
- B. 顧客が特定のネットワークのトラフィックフローを制限することで、追加のネットワークセキュリティを必要とする場合。
- C. 顧客がクラスター構築のために2つのコンピューティングノード間のハートビートネットワークを必要とする場合。
- D. 顧客が、特定のアップリンクセットに関連付けられた各ポートを 100Gb/s にする必要がある場合。

正解: ([正解を表示します](#))

プライベートネットワークオプションは、クラスター構築時など、2つのコンピューティングノード間でハートビートネットワークが必要な場合に有効にする必要があります。このオプションを有効にすると、ネットワークが分離され、トラフィックがノード間のみに留まるため、低遅延と外部への露出防止が実現します。

質問: 8

VMware vCenter 用 HPE Storage Integration Pack を使用して、仮想マシン クラスターを構成しました。

SSMCのメインメニューにあるオプションをクリックして、HPE Primeraまたは3PAR上で仮想ストレージ操作が正しく作成されているかどうかを確認してください。

GENERAL	BLOCK PERSONA	STORAGE OPTIMIZATION	DATA PROTECTION	STORAGE SYSTEMS	FEDERATION & MIGRATION	SYSTEM REPORTER	SECURITY	VMWARE
Dashboard	Hosts	Adaptive Flash Cache	Remote Copy Configurations	Systems	Federation & Migration Configuration	Reports	Users	Storage Containers
Activity	Host Sets	Priority Optimization	Remote Copy Groups	Controller Nodes	Peer Motions	Threshold Alerts	LDAP	Virtual Machines
Schedules	Virtual Volumes		RMC Instances	Ports		Advanced Analytics	Roles	
Settings	App Volume Sets		Restore Points	Drive Enclosures			Connections	
	Virtual Volume Sets			Physical Drives			Domains	
	Common Provisioning Groups							
	Policies							

正解:

GENERAL	BLOCK PERSONA	STORAGE OPTIMIZATION	DATA PROTECTION	STORAGE SYSTEMS	FEDERATION & MIGRATION	SYSTEM REPORTER	SECURITY	VMWARE
Dashboard	Hosts	Adaptive Flash Cache	Remote Copy Configurations	Systems	Federation & Migration Configuration	Reports	Users	Storage Containers
Activity	Host Sets	Priority Optimization	Remote Copy Groups	Controller Nodes	Peer Motions	Threshold Alerts	LDAP	Virtual Machines
Schedules	Virtual Volumes		RMC Instances	Ports		Advanced Analytics	Roles	
Settings	App Volume Sets		Restore Points	Drive Enclosures			Connections	
	Virtual Volume Sets			Physical Drives			Domains	
	Common Provisioning Groups							
	Policies							

Explanation:

HPE Storage Integration Pack for VMware vCenterを使用してHPE Primeraまたは3PAR上に仮想ストレージ操作が正しく作成されているかどうかを確認するには、SSMC (StoreServ Management Console) のメインメニューにある「仮想化」オプションをクリックします。このオプションを使用すると、VMwareとの統合を含む仮想環境に関連するストレージ操作を管理および監視できます。

質問: 9

HPE OneView Update Readiness Checkerに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

A. 特定のSynergy Service Packと特定のバージョンのHPE OneViewとの互換性を確認するために使用できます。

- B.** アプライアンスのアップデートを進める前に、HPE OneViewアプライアンスの状態を評価するために使用できます。
- C.** コンピューティングノードにインストールされているファームウェアのバージョンと、HPE OneView バージョンとの準拠を確認するために使用できます。
- D.** 最新のマイルストーン版HPE OneViewが現在インストールされているかどうかを判断するために使用できます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneView Update Readiness Checkerは、特定のSynergy Service Pack \$SP)とHPE OneViewの特定バージョンとの互換性を確認するために使用されます。これにより、アップデートを環境に適用する前に、アップデートが安全かつサポートされていることを確認できます。

質問: 10

ある企業は、Windows Server 2022を実行しているHPE ProLiantサーバーとHPE Alletraアレイの間で冗長なFCパスを構築しました。冗長性を有効にするために、管理者はどのような手順を踏むべきでしょうか？

- A.** Windows OSでMPIO用の適切なデバイス固有モジュールを設定します。
- B.** iLOのシステム設定を使用して、WindowsでMPIOを有効にします。
- C.** サーバーの冗長HBAでSANゾーニングを設定します。
- D.** iLOシステム設定を使用してSANマネージャを設定し、MPIOのゾーニングを自動化します。

正解: ([正解を表示します](#))

Windows Serverで複数のFCパスを利用するには、MPIOを適切なデバイス固有のモジュールで構成する必要があります。これにより、OSはストレージへの複数のパスを認識し、冗長性とフェイルオーバーのために管理できるようになります。

質問: 11

お客様がストレージプールの状態を「管理対象」から「検出済み」に変更しました。

その変化はどのような影響を与えるのでしょうか？

- A.** そのプール内のすべてのボリュームは、HPE OneViewから削除されます。
- B.** HPE OneView を使用してストレージ プール パラメータを変更することはできません。
- C.** そのストレージプールではボリュームプロビジョニングが無効になります。
- D.** このストレージプールは、HPE OneViewインターフェースを使用して削除できます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 12

お客様は、以下の構成でアングル型HPE Synergyフレームを使用した論理エンクロージャを構成しています。

- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個
- HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個
- 適切なメザニンカードを備えたHPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピュートノード12台

彼らは、既存の論理エンクロージャに、以下の構成で新しいHPE Synergyフレームを追加する予定です。

- HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個
- HPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュール2個
- 適切なメザニンカードを備えたHPE Synergy 480 Gen 10 Plusコンピューティングノード8台

計画されている構成変更に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** 構成のバランスを取るために、4つの計算モジュールを2番目のフレームに移動する必要があります。
- B.** 2つのHPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュールを50Gbオプションのものに交換する必要があります。
- C.** 拡張論理エンクロージャのライセンスは、GUI を介して HPE OneView に追加する必要があります。

D. 両方のフレームのHPE Synergy仮想Connect SE 32Gb FCモジュールをスタックする必要があります

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

既存の論理エンクロージャに新しいHPE Synergyフレームを追加する場合、両方のフレームからHPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュールをスタックすることが不可欠です。これらのモジュールをスタックすることで、論理エンクロージャ全体で一貫した管理と冗長性が確保され、シームレスな統合と最適なパフォーマンスが実現します。

質問: **13**

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusプラットフォームに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

A. シングルプロセッサのみをサポートし、シャーシあたり最大4基まで搭載可能です。

B. AMD EPYCおよびIntel Xeon Scalable CPUを搭載したサーバーを提供しています。

C. HPEパーシステントメモリが標準装備されています

D. すべての接続を含め、HPE OneViewを使用して完全に管理されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **14**

ログイン情報の再配布に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

A. ログイン再配布は、HPE PrimeraまたはHPE AlletraがHPE Synergyフレームに直接接続されている場合にのみ利用可能です。

B. ログイン再配布はライセンス機能であり、必要なライセンス数はアクティブなポート数によって異なります。

C. ログイン再配布は、HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュールでのみサポートされています。

D. ログイン再分配は、FCリンク全体にログインが均等に分散されていない場合にログインバランス調整に使用されます。

正解: ([正解を表示します](#))

ログイン再分配は、HPE Virtual Connect Fibre Channel (FC) モジュール (16Gb および 32Gb バリエーションを含む) の特定の機能であり、SAN ファブリックに接続された物理アップリンク ポート全体にサーバーの NPIV (N_Port ID Virtualization) ログインを分配する方法を管理します。

* 再分配の目的 :Virtual Connect FCモジュールがSANへの接続を開始すると、コンピューティングモジュールからの仮想HBAログインを、使用可能な物理アップリンク全体に分散します。アップリンクが故障した場合、そのポートに関連付けられたログインは、残りのアクティブなアップリンクに自動的に移行されます。ただし、故障したアップリンクが復旧 (オンラインに戻る) しても、ログアウト/再ログインシーケンスによる一時的な中断を避けるため、デフォルトではログインは自動的に復旧したポートに戻りません。

* ログインの負荷分散 : 時間の経過とともに、または複数のリンク障害と復旧の後、物理ポート間のログインの分布が不均一になることがあります (たとえば、1つのポートが10個のログインを伝送する一方で、別のポートは2個しか伝送しないなど)。ログイン再分配 (オプションD) は、最適なパフォーマンスと帯域幅利用率を確保するために、利用可能なすべての正常なアップリンク間でこれらのログインを再分散するために使用されるメカニズムです。

* 動作モード: * 手動: 管理者が HPE OneView を介して再配布をトリガーします。

* 自動: 新しいリンクが追加された場合、または障害が発生したリンクが復旧した場合、システムは通常、設定可能な遅延時間後に、ログインのバランスを自動的に再調整します。

* 他の選択肢が間違っている理由 :

* オプションA: この機能は、ストレージが 3par、Primera、または Alletra のいずれであるか、また、直接接続されているか (フラット SAN) または標準 FC ファブリックを介して接続されているかに関係なく機能します。

* オプションB :ログイン再配布は、Virtual ConnectファームウェアおよびHPE OneViewの標準機能であり、ポートごとまたは機能ごとに追加のライセンスは必要ありません。

* オプションC :SE 32Gb FCモジュールでサポートされていますが、旧バージョンでもサポートされていました。

Synergy向けの16Gb FCモジュール、さらにはc-Class向けの従来のVirtual Connectモジュールも。

質問: **15**

お客様は、HPE Superdome FlexとHPE Superdome Flex 280を比較検討したいと考えています。

これら2つのシステムについて、正しい記述はどれですか？

- A. HPE OneViewを使用して管理できるのはHPE Superdome Rex 280のみです。
- B. HPEパーシステントメモリをサポートするのはHPE Superdome Flexのみです
- C. 複数のnPARをサポートできるのはHPE Superdome Flex 280のみです。
- D. HPE Superdome Flexのみが32ソケットと48TBのメモリをサポートします

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE Superdome Flexシステムは、最大32ソケットと48TBのメモリ構成をサポートしており、非常に大規模で要求の厳しいワークロードに適しています。一方、HPE Superdome Flex 280は最大構成制限が低く、フルサイズのSuperdome Flexと比較して小規模な導入に適しています。

質問: 16

ドロップダウンメニューをクリックすると、論理相互接続グループ内のマスターモジュールの配置場所を定義できます。

Create Logical Interconnect Group

General

?

General

Name

LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type

Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

+

Enclosure count

3

Interconnect bay set

3

Redundancy

Redundant

Downlink speed

25 Gb/s

Select interconnects

正解:



Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

Enclosure count 3

Interconnect bay set 3

Redundancy Redundant

Downlink speed 25 Gb/s

Select interconnects

Explanation:

「インターコネクトベイセット」の横にあるドロップダウンメニューをクリックします。

論理相互接続グループ内でマスターモジュールの配置場所を定義するには、適切な相互接続ベイセットを選択する必要があります。相互接続ベイセット」の横にあるドロップダウンメニューを使用すると、相互接続モジュールを配置するベイを指定でき、それによってマスターモジュールの配置場所が決定されます。

参考資料 HPE Synergy Logical Interconnect Group構成ガイド

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

お客様はHPE OneViewを使用してHPE Synergy環境を管理しています。

彼らはそれを使って、以下の新しい機器セットを管理する予定です。

- HPE ProLiant DL365 Gen10 Plusサーバー20台

- HPE ProLiant DL380 Gen10 Plusサーバー20台
- 5台のHPE Primera 650
- HPE MSA 2062 ストレージアレイ 5台

OneViewがこの新しい機器と連携して動作するようになるという記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください)

- A.** HPE ProLiant DL365 Gen10 PlusサーバーはHPE OneViewではサポートされていません
- B.** HPE MSA 2062ストレージアレイはHPE OneViewではサポートされていません
- C.** HPE OneViewは、両方のタイプのアレイの管理ツールを置き換えます
- D.** HPE ProLiant DL380 Gen10 PlusサーバーにはHPE OneViewライセンスが含まれています
- E.** HPE Primera 650 は HPE OneView を使用して管理できます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE MSA 2062ストレージアレイはHPE OneViewではサポートされていません。HPE OneViewは、MSA 2062を含むHPE MSAシリーズの管理機能を提供していません。これらのアレイは、専用の管理ツールを使用して管理する必要があります。

HPE Primera 650はHPE OneViewを使用して管理できます。HPE OneViewは、Primera 650を含むHPE Primeraストレージアレイの管理をサポートしており、OneView環境内での統合的な管理と監視を可能にします。

質問: 18

論理的な相互接続グループが複数のHPE Synergyフレームにまたがることができるのは、どのタイプの相互接続の場合ですか？

- A.** Brocade 32GB ファイバーチャネルスイッチモジュール (HPE Synergy対応)
- B.** HPE Virtual Connect SE 32 Gb FCモジュール \$ynergy用)
- C.** HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュール \$ynergy用)
- D.** HPE Synergy 12 Gb SAS接続モジュール

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergyにおける論理相互接続グループは、複数のフレーム間で一貫したネットワーク構成を定義するために使用されます。HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュール \$ynergy用)を使用すると、論理相互接続グループを複数のフレームにまたがらせることができます。これは、100 Gbモジュールが高速接続と、複数のフレーム間で一貫したネットワーク構成を維持するために必要なインフラストラクチャをサポートしているためです。これは、拡張性と柔軟性に優れたSynergy環境に不可欠です。

参考資料 HPE Synergy 論理相互接続グループ

質問: 19

お客様は、HPE OneViewを使用してHPE Synergyプラットフォームを導入および管理しています。また、RMCを搭載したHPE Superdome Flexも導入済みです。お客様は、2台目のnParとHPE Superdome Flexを導入する予定です。

280 彼らはHPE OneViewを使用して新しいコンポーネントを管理する予定です

この目標を達成するためには、何をしなければならないのか？

- A.** お客様はIL05を使用してHPE Superdome FlexシステムをHPE OneViewに追加する必要があります
- B.** お客様は、HPE Superdome Flex管理のためにHPE OneViewアプライアンスを導入する必要があります。
- C.** お客様はHPE Superdome Flex 280用に2台目のラック管理コントローラを追加する必要があります。
- D.** お客様は、HPE Synergy の管理に使用する HPE OneView に HPE Superdome Flex を追加する必要があります。

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

HPE OneViewを使用して、新型Superdome Flex 280を含むHPE Superdome Flexシステムを管理するには、HPE Superdome Flex専用のHPE OneViewアプライアンスを導入する必要があります。この方法により、Superdome FlexシステムがHPE OneView環境内で適切に統合および管理され、他のHPEインフラストラクチャと連携した一貫性のある一元管理が可能になります。

参考資料 HPE OneViewを使用したHPE Superdome Flexの管理

質問: 20

サーバープロファイルを作成する際の制限事項は何ですか？

- A. BIOS設定は、UEFI最適化がブートモードとして選択されている場合にのみ変更できます。
- B. ILO管理はActive DirectoryまたはLDAPとの統合に限定されます
- C. 管理者はサーバープロファイル内で8つ以上の接続を定義することはできません
- D. サーバープロファイルを使用してオンデマンドで共有ボリュームを作成することはできません

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewでサーバープロファイルを作成する際の制限事項として、サーバープロファイルから直接オンデマンドで共有ボリュームを作成することはできません。HPE OneViewのサーバープロファイルは、ネットワーク接続、BIOS設定、起動順序など、コンピューティングノードの構成を定義および管理するために使用されますが、共有ストレージボリュームを動的に作成または管理する機能はありません。

質問: 21

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusプラットフォームに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. デフォルトでHPEパーシステントメモリを搭載しています
- B. 1つのプロセッサのみをサポートし、シャーシあたり最大4つまでサポートします。
- C. すべての接続を含め、HPE OneViewを使用して完全に管理されます。
- D. AMD EPYCおよびIntel Xeon Scalable CPUを搭載したサーバーを提供しています。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusプラットフォームは、プロセッサの選択肢が豊富で、AMD EPYCとIntel Xeon Scalable CPUの両方をサポートしています。これにより、お客様はそれぞれのワークロード要件とパフォーマンスニーズに基づいて最適なプロセッサアーキテクチャを選択できます。

参考資料 HPE Apollo 2000 Gen10 Plus クイックスペック

質問: 22

展示資料を参照してください。

Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type

Enclosure count

Interconnect bay set

Redundancy

Select interconnects

Changed: Interconnect type t...

この論理相互接続グループに関する記述として正しいのはどれですか？

- A. 冗長性を確保するため、両モジュールは異なるフレームに配置されています。
- B. アップリンクセットの場合、異なるモジュールのポートを選択できます。
- C. 相互接続モジュールは相互接続ベイ1と4に設置されます。
- D. エンクロージャ数を変更するには、追加のライセンスが必要です。

正解: C ([コメントを发表する](#))

図に示すHPE Synergyの構成では、インターコネクトの種類はVirtual Connect SE 32Gb FC Module for Synergyで、エンクロージャ数は1、インターコネクトベイセットは1です。通常、このような構成では、冗長性を確保するためにインターコネクトモジュールはベイ1とベイ4に取り付けられます。この配置により、高い可用性とフェイルオーバー機能が保証されます。

質問: 23

HPEのパートナー企業が、iLO 6を使用するHPE ProLiantサーバーをHPE Compute Ops Managementに導入する顧客を支援しています。顧客は、iLOの最小ソフトウェアバージョンについて質問しています。6が必要です。答えに影響を与える可能性のあるものは何ですか？

- A. サーバーにはどのiLOライセンス (AdvancedまたはStandard)が付属していますか？
- B. HPE ProLiantサーバーはどのシリーズですか (例100、300、500) ？
- C. 顧客が簡易アクティベーションキーのオンボーディングプロセスを利用する予定があるかどうか
- D. お客様は、HPE Compute Ops Managementをサーバーの監視のみに使用する予定なのか、それともiLOおよびBIOS設定の管理にも使用する予定なのか。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

必要なiLO 6の最小バージョンは、顧客が監視機能のみを使用するか、完全な管理機能も使用するかによって異なります。BIOSやファームウェア制御などの高度な管理機能には、より新しいiLOファームウェアバージョンが必要となるためです。

質問: **24**

お客様は、単一のHPE Superdome Flexシャーシをベースとした既存のnParを拡張する計画を立てています。拡張時のワークロードの可用性に関する記述として正しいのはどれですか？

- A.** Powered nParは、HPE Superdome Flex 280を使用した場合にのみ拡張可能です。
- B.** オンライン拡張は、管理にRMCを使用する場合のみ可能です。
- C.** HPE Superdome Flexは、電源オン状態のnParsの拡張をサポートしていません。
- D.** HPEパーシステントメモリを使用しない場合、Powered nParは拡張可能です。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE Superdome Flexでは、電源オン状態のnPar (nPartitions)を拡張できますが、この機能にはいくつかの条件があります。その条件の一つは、nParがHPEパーシステントメモリを使用しないことです。永続メモリを使用してnParを拡張する場合、通常はメモリ設定を安全に再構成するためにシャットダウンが必要です。

質問: **25**

ホットスポットに関する質問

HPE Synergyフレームを管理リングに含めるために使用する、フレームリンクモジュールのポートをクリックします。



正解:



Explanation:

HPEフレームリンクモジュール (FLM)の右上部分にある「MGMT」(管理とラベル付けされたポートは、HPE Synergyフレームを管理リングに含めるために使用する正しいポートです。このポートは、フレームをSynergyインフラストラクチャの管理ネットワークに接続するために不可欠です。

質問: 26

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusプラットフォームに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. デフォルトでHPEパーシステントメモリを搭載しています
- B. 1つのプロセッサのみをサポートし、シャーシあたり最大4つまでサポートします。
- C. すべての接続を含め、HPE OneViewを使用して完全に管理されます。

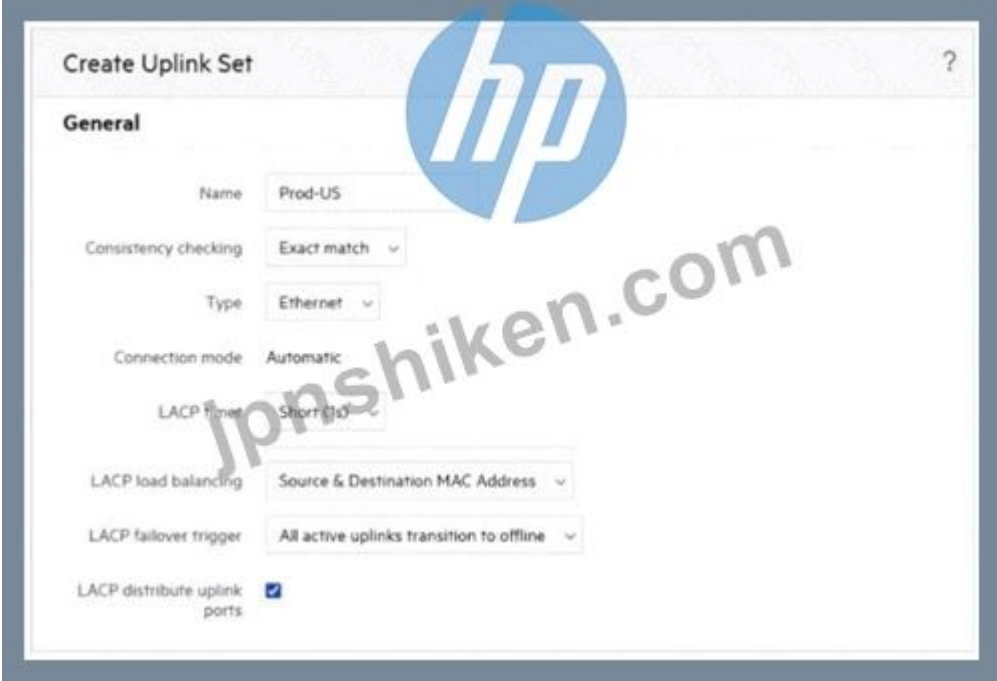
D. AMD EPYCおよびIntel Xeon Scalable CPUを搭載したサーバーを提供しています。

正解: D (コメントを发表する)

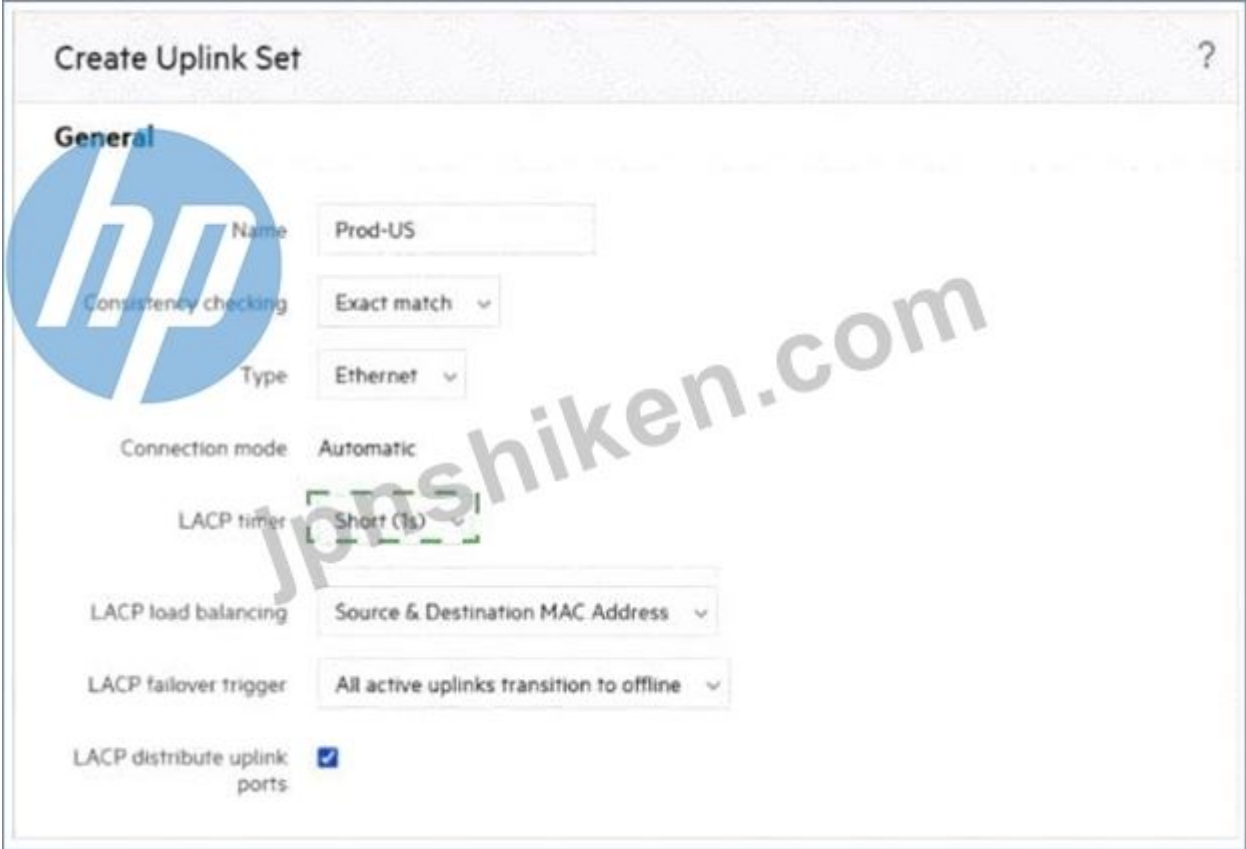
HPE Apollo 2000 Gen10 Plusプラットフォームは、プロセッサの選択肢が豊富で、AMD EPYCとIntel Xeon Scalable CPUの両方をサポートしています。これにより、お客様はそれぞれのワークロード要件とパフォーマンスニーズに基づいて最適なプロセッサアーキテクチャを選択できます。

質問: 27

HPE Synergyの顧客は、外部スイッチのファームウェアアップグレード中にタイムアウトや通信途絶が発生するのを防ぐ必要がある。
この要件を満たすために、顧客がアップリンクセット内で設定する必要があるパラメータをクリックしてください。



正解:



質問: 28

お客様は、以下の接続オプションを備えた SY480 Gen10 コンピュート ノードをベースとした HPE Synergy ソリューションをセットアップする予定です。- 最初のファブリックに SAS 接続をインストール - 2 番目のファブリックに FC 接続をインストール - 3 番目のファブリックに Ethernet 接続をインストール。

この設定に関して、次のうち正しい記述はどれですか？

- A. 各計算ノードには、少なくとも768GBのメモリが搭載されている必要があります。
- B. SAS接続を提供するインターコネクトモジュールは、第3ファブリックに移動する必要があります。
- C. 各ファブリック内の各相互接続モジュールは、HPE OneViewで適切にライセンスされている必要があります。
- D. 2つ目のファブリックにアクセスするには、計算ノードに2つ目のCPUが搭載されている必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy構成では、2つ目のファブリックにアクセスするために、コンピュートノードに2つ目のCPUが搭載されている必要があります。

この要件は、Synergyコンピューティングノードのアーキテクチャに起因するもので、2つ目のファブリックへの接続に必要な追加のPCIeレーンを有効にするために、2つ目のCPUが必要となるためです。

質問: 29

提案内容は以下のとおりです。

- HPE Synergy 12000 フレーム 3台
- HPE Composer 2モジュール6個
- HPE Virtual Connect SE 100 GO F32モジュール 2個
- HPE Synergy 50 GOインターコネクトリンクモジュール 4個

この設計案について、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. 選択された相互接続モジュールは、要求されたWWN仮想化機能を提供していません。
- B. HPE Synergy 50Gb ILMは、HPE Virtual Connect SE 100 GO F32モジュールに交換する必要があります。
- C. 現在の構成では、最大18個のHPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールをサポートできます。
- D. HPE Virtual Connect SE 100 GbF32モジュール用のFCアップグレードライセンスを追加する必要があります
- E. HPE Composer 2モジュール4個は不要なので、設計から削除してください。

正解: C,D ([コメントを发表する](#))

C：現在の構成では、最大18個のHPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールをサポートできます。

これは、HPE Synergy 12000フレームが最大18個のコンピュータモジュールをサポートしており、設計で3つのフレームが指定されているため、この構成では実際に最大18個のHPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピュータモジュールをサポートできるためです。

D: HPE Virtual Connect SE 100 GbF32モジュール用のFCアップグレードライセンスを追加する必要があります。

これは正しいです。HPE Virtual Connect SE 100 GbF32モジュールでは、通常、ファイバーチャネル機能を有効にするためにFCアップグレードライセンスが必要です。環境でFCが必要な場合は、これらのライセンスを含める必要があります。

質問: 30

複数のベンダーが関わるサーバーソリューションにおいて、最も重要な考慮事項は何ですか？

- A. 各ベンダーの人気度
- B. サーバーコンポーネントの物理的なサイズ
- C. 相互互換性と相互運用性
- D. ブランドの統一性を確保する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 31

各HPE Synergy論理コンポーネントを定義と照合してください。

Component	Definition
Enclosure group	Acts as a recipe for creating a group that represents the available networks, uplink sets, and interconnect settings for a set of physical interconnects in a set of enclosures.
Logical enclosure	A single administrative entity that consists of the configuration for a set of interconnects in a single enclosure or a frame link topology.
Logical interconnect	A logical resource that defines a consistent configuration for an enclosure or a set of enclosures making up a logical enclosure.
Logical interconnect group	Contains the configuration intended for a set of physical enclosures.

正解:

Component	Definition
Enclosure group	Logical interconnect group Acts as a recipe for creating a group that represents the available networks, uplink sets, and interconnect settings for a set of physical interconnects in a set of enclosures.
Logical enclosure	Logical interconnect A single administrative entity that consists of the configuration for a set of interconnects in a single enclosure or a frame link topology.
Logical interconnect	Logical enclosure A logical resource that defines a consistent configuration for an enclosure or a set of enclosures making up a logical enclosure.
Logical interconnect group	Enclosure group Contains the configuration intended for a set of physical enclosures.

Explanation:

HPE Synergyの各論理コンポーネントに対応する正しい定義を以下に示します。

- * エンクロージャグループ定義: 一連の物理エンクロージャ向けの構成が含まれます。
- * 論理エンクロージャ定義: 論理エンクロージャを構成するエンクロージャまたはエンクロージャのセットに対して一貫した構成を定義する論理リソース。
- * 論理相互接続定義: 単一のエンクロージャまたはフレームリンクトポロジ内の一連の相互接続の構成で構成される単一の管理エンティティ。
- * 論理相互接続グループ定義: エンクロージャ内の物理相互接続のセットに対して使用可能なネットワーク、アップリンクセット、および相互接続設定を表すグループを作成するためのレシピとして機能します。
- * エンクロージャグループ: HPE Synergy のエンクロージャグループは、一連の物理エンクロージャの構成設定（論理相互接続グループやファームウェアベースラインなど）を定義します。
- * 論理エンクロージャ :HPE Synergy の論理エンクロージャは、1 つ以上の物理エンクロージャとそれらに関連付けられた論理相互接続を含むリソースであり、これらのエンクロージャに対して一貫した構成を提供します。
- * 論理相互接続：論理相互接続は、エンクロージャ内の相互接続の集合を表し、単一のエンティティとして管理されます。これには、相互接続の構成と接続が含まれます。
- * 論理相互接続グループ: 論理相互接続グループ (LIG) は、利用可能なネットワーク、アップリンク セット、相互接続設定など、複数のエンクロージャに適用できるネットワーク構成を定義します。

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

ホットスポットに関する質問

HPE Synergyの顧客は、外部スイッチのファームウェアアップグレード中にタイムアウトや通信途絶が発生するのを防ぐ必要がある。

この要件を満たすために、顧客がアップリンクセット内で設定する必要のあるパラメータをクリックしてください。

Create Uplink Set ?

General

Name

Prod-US

Consistency checking

Exact match

Type

Ethernet

Connection mode

Automatic

LACP timer

Short (3s)

LACP load balancing

Source & Destination MAC Address

LACP failover trigger

All active uplinks transition to offline

LACP distribute uplink ports

☒

正解:



質問: 33

トラブルシューティングプロセスの結果、HPE Synergy Composer 2 の HPE Synergy Composer モジュールを交換することを推奨します。
なぜこの変更を推奨するのですか？

- A. HPE OneView 5.2以降を実行しているHPE Composer 1は、単一の管理ノード内で12フレームのみをサポートします。
- B. HPE Composer 2 は、HPE Composer 1 および HPE OneView でサポートされている最大 21 フレームを超えるフレームをサポートできます。
- C. HPE Composer 2は、HPE Composer 2をリモートで完全に管理するために使用できる105のインターフェイスへのアクセスを提供します。
- D. HPE Composer 1はリモートフレームをサポートしていないため、構成および管理手順の手間が2倍になります。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Composer 2は、HPE Composer 1と比較して拡張性が向上しています。HPE Composer 1とHPE OneViewは最大21フレームまでサポートしていますが、HPE Composer 2はこの制限を拡張し、より大規模なHPE Synergy環境の拡張性と効率的な管理を実現します。そのため、21フレームを超えるフレームを管理する必要があるお客様には、HPE Composer 2をお勧めします。

質問: 34

お客様は、HPE Synergy 480 Gen10 コンピュート モジュール（各モジュールに CPU ソケットが 1 つ搭載）を実行している HPE Synergy フレームに専用のファイバー チャネル接続を追加したいと考えています。現在、お客様は 2 台の 12 Gb SAS スイッチと、サード ファブリックにインストールされた HPE Synergy 用の 2 台の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュールを使用しています。
このHPE Synergyフレームで専用のFC接続を有効にするには、何をする必要がありますか？

- A. SASスイッチはセカンドファブリックに移動し、FCモジュールはファーストファブリックに設置する必要があります。
- B. Brocade スイッチの場合、HPE OneView で論理相互接続グループを作成する必要があります。
- C. VC-FCモジュールの場合、サーバー側のすべてのポートは適切なライセンスを取得している必要があります。
- D. すべてのHPE Synergy 480 Gen10コンピュートノードには、2つ目のCPUをインストールする必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 35

HPEプライベートクラウドAI上でNVIDIA AI Enterpriseを利用するメリットは何ですか？

- A. アイドル状態のGPU対応ワークロードは、NVIDIA AI Enterpriseスケジューラによってクリーンアップされます。

- B.** コンテナ化されたAIアプリケーションがGPUを使用するために必要なすべてのGPUオペレーターとドライバーがデプロイされています。
- C.** ユーザーは一般には公開されていないGPUモデルにアクセスできます。
- D.** NVIDIA AI Enterpriseは、すべてのGPU最適化ワークロード間の安全な通信を確立します。

正解: ([正解を表示します](#))

NVIDIA AI Enterpriseには、GPUオペレーター、ドライバー、Kubernetes統合を含む検証済みのソフトウェアスタックが搭載されており、コンテナ化されたAIアプリケーションが手動設定なしで自動的にGPUにアクセスして使用できることを保証します。

質問: **36**

プライベートネットワークはいつ有効にするべきですか？

- A.** 顧客がクラスター構築のために2つのコンピューティングノード間のハートビートネットワークを必要とする場合。
- B.** 顧客が、特定のアップリンクセットに関連付けられた各ポートを 100Gb/s にする必要がある場合。
- C.** 顧客が特定のネットワークのトラフィックフローを制限することで、ネットワークセキュリティをさらに強化する必要がある場合。
- D.** 顧客が単一のコンピューティングノード専用のネットワークを作成する機能を必要とする場合。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **37**

HPE J2000 Flash Enclosureのサポートのためにロスレスネットワークを有効にするには、RoCEネットワークを構成する必要があります。この接続をサポートするために必要なインターコネクトはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A.** HPE Synergy用HPE Virtual Connect SE 40Gb F8モジュール
- B.** HPE Synergy用HPE Virtual Connect SE 16Gb FCモジュール
- C.** HPE Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール
- D.** HPE Synergy用HPE Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール
- E.** Brocade 16Gb Fibre Channel SAN スイッチモジュール (HPE Synergy対応)
- F.** Brocade 32Gb ファイバーチャネル SAN スイッチモジュール (HPE Synergy対応)

正解: ([正解を表示します](#))

HPE J2000 Flash EnclosureをサポートするRoCE (RDMA over Converged Ethernet) ネットワークを構成するには、高帯域幅かつ低遅延のイーサネット接続をサポートするインターコネクトが必要です。HPE Synergy用のHPE Virtual Connect SE 40Gb F8モジュールとHPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュールは、RoCEとロスレスネットワークに必要な機能を提供するため、適切な選択肢となります。

質問: **38**

HPE Superdome nParsに関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** 同じnPar内のシャーシでも、CPU構成が異なる場合があります。
- B.** nPar構成にはラック管理コントローラが必要です
- C.** 同じ nPar 内のシャーシは、異なるメモリ構成を持つことができます。
- D.** nParsは第3世代Intel Xeon Scalableプロセッサでのみサポートされます

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

ラック管理コントローラ (RMC) は、HPE Superdomeシステムにおけるnパーティション (nPars) の構成において重要なコンポーネントです。RMCは、nParsの定義と管理に必要な制御および管理インターフェースを提供し、リソースの適切な割り当てとワークロードの分離を保証します。

質問: **39**

ある企業が、HPEサーバー上で稼働するアプリケーションにオブジェクトストレージを提供する必要がある。どのHPEソリューションを推奨すべきか？

- A. HPE Alletra MP X10000
- B. HPEソリューションとWeka
- C. QumuloによるHPEソリューション
- D. HPE Alletra MP B10000

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Alletra MP X10000は、拡張性の高いオブジェクトストレージ向けに設計されており、オブジェクトベースのデータストレージを必要とするアプリケーションにS3互換のアクセスを提供します。

質問: 40

お客様から、Windows Server 用の外部 FC ブート ボリュームがディスクの管理で 4 回表示されるという報告がありました。1 回はオンラインで、3 回はオフラインです。

この問題を解決するにはどうすればよいでしょうか？

- A. このボリュームの重複排除をアレイレベルで無効にする
- B. アレイ管理ツールを使用してオフラインディスクを削除します
- C. 私のWindowsシステムにMPIOをインストールして設定します
- D. Windowsのディスク管理を使用してオフラインディスクを削除します。

正解: ([正解を表示します](#))

ディスク管理でFCブートボリュームのインスタンスが複数表示され、1つがオンラインで3つがオフラインになっているという問題は、通常、マルチパスI/O (MPIO) の設定不足が原因です。WindowsシステムにMPIOをインストールして設定することで、オペレーティングシステムは同じストレージボリュームへの複数のパスを認識し、正しく管理できるようになり、ボリュームのオンラインインスタンスは1つだけ表示されるようになります。

参考資料 :MPIOに関するMicrosoftのドキュメント

質問: 41

iLO管理インターフェース内で、ワークロードアドバイザーにアクセスできる領域をクリックしてください。

 **iLO 5**
2.44 Apr 30 2021

Information

System Information

Firmware & OS Software

iLO Federation

Remote Console & Media

Power & Thermal

Performance

iLO Dedicated Network Port

Remote Support

Administration

Security

Management

HPE OneView

Synergy Frame

Lifecycle Management

Information - iLO Overview

Overview

Security Dashboard

Session List

iLO Event Log

Integrated Management Lo

Security Log

Active Health

System Log

Diagnostics

Server

Product Name

Synergy 480 Gen10

Server Name

h7198.wsw.edunet.hpe.com

Operating System

VMware ESXi 7.0.1 Build-17325551 Update 1 Patch 25

System ROM

I42 v2.42 (01/23/2021)

System ROM Date

01/23/2021

Redundant System ROM

I42 v2.42 (01/23/2021)

Server Serial Number

CZ204400X0

Serial Number (Logical)

VCGQH1801V

Product ID

871940-B21

UUID

39313738-3034-5A43-3230-343430305830

iLO

IP Address

15.194.45.41

Link-Local IPv6 Address

FE80:B67A:F1FF:FE44:377A

iLO Hostname

ILOCZ204400X0.wsw.edunet.hpe.com

iLO Dedicated Network Port

Enabled

正解:

The screenshot displays the iLO 5 web interface. On the left, a dark sidebar contains a menu with the following items: Information, System Information, Firmware & OS Software, iLO Federation, Remote Console & Media, Power & Thermal, Performance, iLO Dedicated Network Port, Remote Support, **Administration** (highlighted with a red box), Security, Management, HPE OneView, Synergy Frame, and Lifecycle Management. The main content area is titled 'Information - iLO Overview' and features a top navigation bar with icons for power, target, status, and security. Below this is a sub-navigation bar with links: Overview (selected), Security Dashboard, Session List, iLO Event Log, Integrated Management Log, Security Log, Active Health System Log, and Diagnostics. The 'Server' section lists the following details:

Product Name	Synergy 480 Gen10
Server Name	h7198.wsw.edunet.hpe.com
Operating System	VMware ESXi 7.0.1 Build-17325551 Update 1 Patch 25
System ROM	I42 v2.42 (01/23/2021)
System ROM Date	01/23/2021
Redundant System ROM	I42 v2.42 (01/23/2021)
Server Serial Number	CZ204400X0
Serial Number (Logical)	VCGQH1801V
Product ID	871940-B21
UUID	39313738-3034-5A43-3230-343430305830

The 'iLO' section lists the following details:

IP Address	15.194.45.41
Link-Local IPv6 Address	FE80::B67A:F1FF:FE44:377A
iLO Hostname	ILOCZ204400X0.wsw.edunet.hpe.com
iLO Dedicated Network Port	Enabled

A large blue HP logo is overlaid on the bottom right of the screenshot.

質問: 42

RoCEネットワークを使用する際の制約は何ですか？

- A. デフォルトではタグなしネットワークとして設定されており、ネットワークセットの一部にすることはできません。
- B. プライベートVLANとマルチキャストVLANはサポートしていません。

- C. HPE Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 40 GD F8 モジュールではサポートされていません。
- D. スマートリンク機能とプライベートネットワーク機能はサポートしていません。

正解: ([正解を表示します](#))

RoCE (RDMA over Converged Ethernet) ネットワークを使用する際の制約の一つは、スマートリンク機能とプライベートネットワーク機能をサポートしていないことです。これらの機能は特定のネットワーク構成やユースケースにおいて不可欠ですが、高性能かつ低遅延の通信を目的としたRoCEネットワークでは利用できません。

質問: 43

HPE SimpliVityの新規導入に関する記述として正しいのはどれですか？

- A. HPE SimpliVityの新導入により、顧客はハイパーバイザーを柔軟に選択できるようになります
- B. すべての新しいHPE SimpliVityモデルはAMD製CPUをベースとしています
- C. すべての新しいHPE SimpliVityモデルは重複排除と圧縮をサポートしています
- D. 新しいHPE SimpliVityの導入では、物理ソケット単位ではなくノード単位でライセンスが付与されます。

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

HPE SimpliVityの最新モデルはすべて、重複排除、圧縮、最適化機能を統合して設計されています。これらの機能はHPE SimpliVityアーキテクチャの基盤であり、ストレージ効率とパフォーマンスを向上させます。重複排除と圧縮により、保存および送信されるデータ量が削減され、ハイパーコンバージドインフラストラクチャにおけるデータ管理の全体的な効率が向上します。

質問: 44

お客様は、HPE Synergy 480 Gen10 コンピュート モジュール（各モジュールに CPU ソケットが 1 つ搭載）を実行している HPE Synergy フレームに専用のファイバー チャネル接続を追加したいと考えています。現在、お客様は 2 台の 12 Gb SAS スイッチと、サード ファブリックにインストールされた HPE Synergy 用の 2 台の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュールを使用しています。

このHPE Synergyフレームで専用のFC接続を有効にするには、何をする必要がありますか？

- A. すべてのHPE Synergy 480 Gen10コンピューターノードには、2つ目のCPUをインストールする必要があります。
- B. Brocade スイッチの場合、HPE OneView で論理相互接続グループを作成する必要があります。
- C. VC-FCモジュールの場合、サーバー側のすべてのポートは適切なライセンスを取得している必要があります。
- D. SASスイッチはセカンドファブリックに移動し、FCモジュールはファーストファブリックに設置する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergyフレームで専用のファイバーチャネル (FC) 接続を有効にするには、Brocadeスイッチを使用している場合、HPE OneViewで論理インターコネクトグループを作成する必要があります。このグループは、コンピューターモジュールのFC接続の構成と管理を定義します。この論理インターコネクトグループを適切に構成および管理することで、コンピューターモジュールが専用のFC接続を確立できるようになります。

参考資料 :HPE OneView for Synergy FC 構成ガイド

質問: 45

お客様のHPE Synergyの設定は以下のとおりです。

- 各サーバーに50Gb接続を備えたHPE Synergy 12000フレーム15台
- ポート
- HPE Composer 2モジュール×2
- HPE D3940ストレージモジュール15個（フレームごとに1個）
- フレームあたり2台のHPE 12Gb SASスイッチ

この設定に関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. お客様は、この設定のために少なくとも 5 つの論理エンクロージャを作成する必要があります。
- B. 15フレームを管理するには、追加のHPE Composerが必要です。

C. お客様は、1フレームあたり最大12台のHPE Synergy 480コンピューティングノードをインストールできます。

D. ケーブルが正しく接続されていれば、どのコンピューティングノードでもどのHPE D3490ストレージモジュールにもアクセスできます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy 12000フレームを15台使用する場合、効率的な管理のために複数の論理エンクロージャを作成する必要があります。HPE Synergyは通常、1つの論理エンクロージャにつき最大5台のフレームをサポートするため、15台すべてのフレームを管理するには少なくとも5つの論理エンクロージャが必要になります。これにより、リソースの適切な構成、管理、および拡張性が確保されます。

質問: 46

HPEサーバーでRAID構成を設定する際に考慮すべき重要な点は何ですか？

A. RAIDアレイの視覚的な配置

B. RAIDコントローラーの配色

C. RAIDコントローラーとサーバーブランドのマッチング

D. RAIDレベルがデータ要件に適しているかどうか

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

お客様は、HPE Synergyプラットフォームを使用したVMware ESXiの導入を計画しています。また、HPE D3940ストレージモジュールとSSDドライブを活用したvSANの導入も計画しています。お客様からリクエストされたコンポーネントは以下のとおりです。

- HPE Synergyフレームに、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールを10個搭載

- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個

- 各コンピュータノードに適切な数のvSAN Standardライセンス

- HPE O3940 ストレージモジュール 1 台 \$SSD 40 台搭載) - 必要なケーブルとオプション一式 このリクエストに関する記述として正しいのはどれですか？

A. vSphereライセンスを追加する必要があります。vSANライセンスはvSphereライセンスを置き換えるものではありません。

B. vSANを有効にするには、vSphere StandardライセンスをEnterprise Plusライセンスに置き換える必要があります。

C. Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール 1 個を 50GD/S ILM に交換する必要があります

D. D3940は20台のSSDまたはSASドライブしかサポートしていないため、この構成から20台のSSDドライブを取り外す必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

vSANライセンスとvSphereライセンスは別々のものです。vSANライセンスはVMwareのハイパーコンバージドインフラストラクチャにおけるストレージ仮想化部分をカバーしますが、vSphereライセンスはハイパーバイザーの実際の動作に必要です。したがって、お客様はコンピューティングノード用にvSANライセンスに加えて適切なvSphereライセンスを確保する必要があります。

質問: 48

お客様は、HPE Synergyプラットフォームの管理に使用されるHPE Oneview matに新しいイーサネットネットワークを追加しました。

顧客がサーバープロファイルを介してコンピューティングノードのいずれかをこのネットワークに接続しようとする、このネットワークは利用できません。

この問題を解決するには、何をすべきでしょうか？

A. 論理エンクロージャの設定を確認し、この LE で許可されているネットワークの最大数に達しているかどうかを確認します。

- B.** このネットワークをサーバープロファイルで使えるようにするには、顧客はネットワーク定義内でスマートリンク機能を有効にする必要があります。
- C.** 新しく作成されたネットワークは、LIG 内のアップリンク セットに追加され、論理相互接続構成は LIG から更新される必要があります。
- D.** サーバープロファイル内で使用されているサーバーハードウェアを確認し、この計算ノードで更新操作を実行して最新のアダプタ情報を取得します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE OneViewで新しいイーサネットネットワークを作成したにもかかわらず、サーバープロファイルに表示されない場合、通常は、そのネットワークが論理相互接続グループ (LIG) 内のアップリンクセットに追加されていないことが原因です。この問題を解決するには、まずネットワークをアップリンクセット構成に追加し、次にLIGから論理相互接続構成を更新して変更を反映させる必要があります。

参考資料 HPE OneView ネットワークガイド

質問: 49

お客様は、D3940ストレージモジュールを搭載したHPE Synergyフレームを所有しています。各コンピュータノードには適切なストレージコントローラがインストールされており、第1ファブリックには2台の12Gb SASスイッチが設置されています。

お客様から、コンピューティングノードがストレージモジュールにアクセスできないとの報告がありました。この問題のトラブルシューティングを行う際、最初に確認すべきことは何ですか？

- A.** D3940モジュールがボリュームプロビジョニングを許可する管理状態でインポートされた場合。
- B.** SAS論理インターコネクトが論理エンクロージャの一部であり、正常な状態である場合。
- C.** モジュールへのアクセスを提供するiSCSIネットワークが少なくとも1つ構成されている場合。
- D.** D3940ストレージモジュールがHPE OneViewインターフェースを通じて適切にライセンスされている場合。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 50

お客様はHPE OneView 5.6を使用してHPE Synergyプラットフォームを管理しています。新しい機能を活用するため、お客様はHPE OneViewをバージョン6.1にアップデートしたいと考えています。

このアップデートプロセスに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** 6.1にアップデートするには、まずマイルストーンエディションである6.0にアップデートする必要があります。
- B.** お客様は直接 6.1 にアップデートできますが、HPE OneView のダウンタイムが長くなります。
- C.** 6.1にアップデートする前に、お客様はHPE Composerのメモリサイズを増やす必要があります。
- D.** お客様はHPE Composerのバージョンを確認する必要があります。バージョン6.1はHPE Composer2でのみサポートされています。

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

HPE OneViewをバージョン6.1にアップデートする際は、まずマイルストーンエディションであるバージョン6.0にアップデートする必要があります。マイルストーンエディションには、後続バージョンの前提条件となる重要なアーキテクチャの変更とアップデートが含まれています。この手順により、システムが適切に準備され、バージョン6.1で導入された新機能や改善点との互換性が確保されます。

質問: 51

RoCEネットワークを使用する際の制約は何ですか？

- A.** このネットワークタイプは、sFlowおよびリモートポート監視をサポートしていません。
- B.** このネットワークタイプは、スマートリンクおよびプライベートネットワーク機能をサポートしていません。
- C.** このネットワークタイプは、HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 100Gb F8 モジュールではサポートされていません。
- D.** このネットワークタイプはデフォルトではタグなしネットワークとして構成されており、ネットワークセットの一部にすることはできません。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE環境におけるRoCE (RDMA over Converged Ethernet) ネットワークは、スマートリンク機能やプライベートネットワーク機能をサポートしていません。これは、RoCEがPFC (優先フロー制御)やECNなどの機能を備えた厳密なロスレスイーサネットを必要とするためであり、スマートリンクやプライベートネットワークを追加すると、RDMAトラフィックに必要な決定論的な低遅延動作が妨げられるためです。

質問: 52

ファームウェアアップデート時の手動オーケストレーションに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. 少なくとも3つのフレームを持つ論理エンクロージャのみサポートされます
- B. 相互接続トポロジーの片側を一度に選択して更新する機能を提供します。
- C. インターコネクに現在インストールされているファームウェアよりも古いバージョンのファームウェアをインストールする機能を提供します
- D. すべての相互接続モジュールを同時に手動でアクティブ化できます。

正解: ([正解を表示します](#))

ファームウェアアップデート時の手動オーケストレーションにより、管理者はアップデートプロセスをより正確に制御できます。具体的には、相互接続トポロジーの片側ずつを選択してアップデートすることが可能になります。

この機能は、ネットワークの可用性を維持し、更新プロセス中のダウンタイムを最小限に抑える上で特に役立ちます。片側を更新して検証してから、もう片側に進むことができるためです。

質問: 53

ホットスポットに関する質問

お客様は、3つのフレームをベースとしたHPE Synergyソリューションを導入しています。サテライトモジュールを接続するために使用できる各ポートをクリックしてください。



正解:



質問: 54

お客様は、以下の接続オプションを備えた SY480 Gen10 コンピュート ノードをベースとした HPE Synergy ソリューションをセットアップする予定です。- 最初のファブリックに SAS 接続をインストール
- 2 番目のファブリックに FC 接続をインストール - 3 番目のファブリックに Ethernet 接続をインストール。

この設定に関して、次のうち正しい記述はどれですか？

- A. 各ファブリック内の各相互接続モジュールは、HPE OneViewで適切にライセンスされている必要があります。
- B. SAS接続を提供するインターコネクトモジュールは、第3ファブリックに移動する必要があります。
- C. 2つ目のファブリックにアクセスするには、計算ノードに2つ目のCPUが搭載されている必要があります。
- D. 各計算ノードには、少なくとも768GBのメモリが搭載されている必要があります。

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

質問: 55

お客様は、以下の構成でアングル型HPE Synergyフレームを使用した論理エンクロージャを構成しています。

- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個
 - HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個
 - 適切なHPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングノード12台
- メザニンカード

彼らは、既存の論理エンクロージャに、以下の構成で新しいHPE Synergyフレームを追加する予定です。

- HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個
 - HPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュール2個
 - 適切な構成の HPE Synergy 480 Gen 10 Plus コンピュートノード 8 台
- メザニンカード

計画されている構成変更に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. 構成のバランスを取るために、4つの計算モジュールを2番目のフレームに移動する必要があります。
- B. 2つのHPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュールを50Gbオプションのものに交換する必要があります。

- C. 拡張論理エンクロージャのライセンスは、GUI を介して HPE OneView に追加する必要があります。
- D. 両方のフレームのHPE Synergy仮想Connect SE 32Gb FCモジュールをスタックする必要があります

正解: (正解を表示します)

既存の論理エンクロージャに新しいHPE Synergyフレームを追加する場合、両方のフレームからHPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュールをスタックすることが不可欠です。これらのモジュールをスタックすることで、論理エンクロージャ全体で一貫した管理と冗長性が確保され、シームレスな統合と最適なパフォーマンスが実現します。

質問: 56

図を参照してください。この論理相互接続グループに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

Enclosure count 3

Interconnect bay set 3

Redundancy Redundant

Downlink speed 25 Gb/s

Select interconnects

Changed: Name to "LIG-ETH" Create Create + Cancel

- A. マスターモジュールはインターコネクトベイ2と5に配置されています。
- B. 指定されたダウンリンク速度で、最大フレーム数に達しました
- C. 両方のマスターモジュールは同じHPE Synergyフレーム内に配置されています
- D. インターコネクトベイセット3を使用するには、すべての計算ノードがハーフハイトである必要があります

正解: C (コメントを发表する)

冗長性の種類は冗長型であり、これは相互接続が同じフレーム上に存在することを意味します。

VC SE 100Gb F32モジュールは、ベイ3 (インターコネクトベイ3および6)に装着してください。

ダウンリンク速度25Gb/sのエンクロージャグループには、最大5つのフレームを追加できます。

質問: 57

お客様はHPE OneViewを使用してHPE Synergyを管理しています。あるプロジェクトのために、同社は50台のHPE製品を購入しました。ProLiant DK385 Gen10 Plus v2。新しいシステムもHPE OneViewを使用して管理する予定です。
顧客はHPE OneViewを使用してラックシステムを管理するために、どのような手順を踏むべきでしょうか？

- A. HPE Synergy の管理に使用される HPE OneView インスタンスにラック システムを追加して、すべてのシステムの管理を一元化します。
- B. ラックシステムを IPDU に接続し、HPE シナジー管理に使用される HPE OneView インスタンスに IPDU を追加します。
- C. HPE OneView Global Dashboardを展開し、そこにラックシステムを追加します。AMDシステムはHPE OneViewに直接含まれていないためです。
- D. HPE OneView仮想アプライアンスをデプロイし、構成後、ラックシステムのみを管理するために使用します。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewはHPE SynergyとHPE ProLiantラックサーバーの両方を管理できますが、Synergyが関係する場合は同じアプライアンスインスタンスから両方を管理することはできません。
HPE OneViewを使用してHPE Synergyを管理する場合、Synergy専用の特別なアプライアンス (ComposerまたはComposer2)を使用しますが、これはHPE ProLiant DL385 Gen10 Plus v2のようなラックサーバーを直接管理することはできません。
ラックサーバーを管理するには、顧客は専用のHPE OneView仮想アプライアンスを別途導入する必要があります。
一度導入および設定が完了すれば、このアプライアンスはHPE ProLiantラックサーバーを独立して管理できます。

質問: 58

SY480 Gen10 Plus Compute Moduleに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. 同一フレーム内で第9世代演算モジュールと混在させることはできません。
- B. 8つのメモリーチャネルと最大256GBのメモリーDIMMをサポートします。
- C. NVDIMMパーシステントメモリのみをサポートします。
- D. 64コアの第3世代AMD EPYCサーバープロセッサをサポートします。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy 480 Gen10 Plus Compute Moduleは、8つのメモリーチャネルをサポートし、最大256GBのメモリーDIMMを搭載できます。この機能により、高いメモリー帯域幅と大容量メモリーが確保され、要求の厳しいワークロードやアプリケーションに不可欠な要件を満たします。

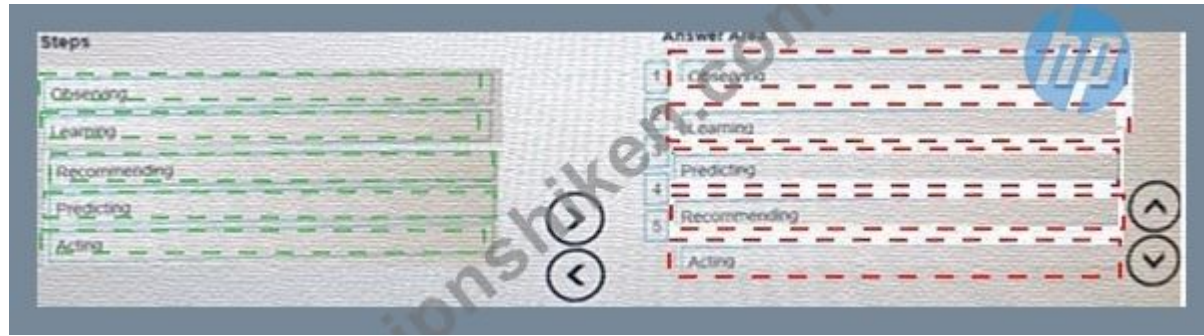
参考資料 HPE Synergy 480 Gen10 Plus クイックスペック

質問: 59

HPE InfoSightのフローの手順を正しい順序に並べ替えてください。



正解:



Explanation:

(観察学習、予測、推奨、行動)

* 監視：最初のステップは、インフラストラクチャからデータを収集して監視することです。HPE InfoSightは、ストレージ、コンピューティング、ネットワーク機器など、さまざまなコンポーネントからテレメトリデータを継続的に収集します。

* 学習 :このステップでは、収集したデータを分析してパターンと傾向を特定します。機械学習アルゴリズムはデータを処理して、システムの正常な動作を理解し、異常を検出します。

* 予測：学習したパターンに基づいて、HPE InfoSightは潜在的な問題を発生する前に予測できます。この予測分析は、将来的に問題を引き起こす可能性のある領域を特定するのに役立ちます。

* 推奨事項 :HPE InfoSightは、潜在的な問題を予測した後、これらの問題を防止または解決するための具体的な推奨事項を提供します。これらの推奨事項は、ベストプラクティスとInfoSightが分析した膨大なデータに基づいています。

* 実行：最後に、推奨事項を実行してインフラストラクチャのパフォーマンスと信頼性を最適化します。このステップでは、設定の構成、アップデートの適用、またはシステムの健全性を維持するためのその他のアクションが含まれる場合があります。

質問: 60

ログイン情報の再配布に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. ログイン再配布はライセンス機能であり、必要なライセンス数はアクティブなポート数によって異なります。
- B. ログイン再配布は、FCリンク全体にログインが均等に分散されていない場合にログイン負荷分散のために使用されます。
- C. ログイン再配布は、HPE PrimeraまたはHPE AlletraがHPE Synergyフレームに直接接続されている場合にのみ利用可能です。
- D. ログイン再配布は、HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュールでのみサポートされています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 61

お客様は、HPE Superdome Flexのファームウェアが古いことが原因で、いくつかの問題が発生しました。

今後このような問題を回避するためには、どのアップデート方法を用いるべきでしょうか？

- A. HPE OneView方式によるI/Oファームウェアアップデート手順
- B. RMC CLIを使用してI/OおよびHPEパーシステントメモリのファームウェアを更新します。
- C. HPE OneView IT HPE Persistent Memory ファームウェアを更新する必要があります。
- D. HPEパーシステントメモリのファームウェアを更新する必要がある場合は、HPE SUMを使用してください。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE System Update Manager (SUM) は、HPE Superdome Flex システムのファームウェアを更新するための推奨方法です。特に、HPE Persistent Memory のファームウェアを更新する必要がある場合に有効です。HPE SUM を使用することで、すべてのファームウェア コンポーネントが正しく一貫して更新され、互換性の問題が発生するリスクを軽減できます。

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **62**

お客様は、HPE Superdome FlexとHPE Superdome Flex 280を比較したいと考えています。これら2つのシステムについて、正しい記述はどれですか？

- A. HPE Superdome Flex 280は、最大16ソケット、最大24TBのメモリまで拡張可能です。
- B. HPE Superdome Flex 280は、iLO 5管理プロセッサを使用して管理できます。
- C. HPE Persistent Memoryをサポートするには、HPE Superdome Flexをメモリモードにする必要があります。
- D. HPE Superdome Flexは、複数のnParをサポートするためにラック管理コントローラを必要とします。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Superdome Flexファミリーは、HPEの最上位スケールアップコンピューティングポートフォリオを代表する製品ですが、初代Superdome FlexとSuperdome Flex 280の間には、アーキテクチャ上の大きな違いがあります。

* 管理プロセッサ（主な違い） Superdome Flex 280は、管理エクスペリエンスを標準のHPE ProLiantシリーズに近づけるように設計されています。2ソケットまたは4ソケットの各構成要素にHPE iLO 5 (Integrated Lights-Out) ASICを採用しています。これにより、管理者は標準サーバーで使用するツール (iLO RESTful APIやHPE OneViewなど) をそのまま使用できます。オリジナルの大型Superdome Flex（最大32ソケット）は、Superdome Integrityの伝統に基づいたラック管理コントローラ (RMC) または電子RMC (eRMC) に依存しています。

* 拡張性 オプションAの訂正） Superdome Flex 280は、2ソケットから8ソケットまで拡張可能です（第世代Intel Xeon Scalableプロセッサ使用時）。16ソケットには対応していません。16ソケットから32ソケットの範囲は、初代Superdome Flex専用です。

* パーティショニング (nPars) : 両システムともnPars (ハードパーティション) をサポートしています。オリジナルのSuperdome Flexでは複雑なマルチシャーシパーティショニングにRMCが必要ですが、280は統合されたiLO 5ロジックと組み込みファームウェアによってパーティショニングとファブリック管理を処理します。

* パーシステントメモリ : 両システムともHPEパーシステントメモリ (Intel Optane) をサポートしています。アプリダイレクトモードまたはメモリモードのいずれかで構成できます。システムをメモリモードのみにする必要はありません。

質問: **63**

iLO管理インターフェース内で、ワークロードアドバイザーにアクセスできる領域をクリックしてください。

 **iLO 5**
2.44 Apr 30 2021

Information

System Information

Firmware & OS Software

iLO Federation

Remote Console & Media

Power & Thermal

Performance

iLO Dedicated Network Port

Remote Support

Administration

Security

Management

HPE OneView

Synergy Frame

Lifecycle Management

Information - iLO Overview

Overview

Security Dashboard

Session List

iLO Event Log

Integrated Management Log

Security Log

Active Health System Log

Diagnostics

Server

Product Name

Server Name

Operating System

System ROM

System ROM Date

Redundant System ROM

Server Serial Number

Serial Number (Logical)

Product ID

UUID

Synergy 480 Gen10

n7198.wswedunet.hpe.com

VMware ESX 7.0.1 Build-17325551 Update 1 Patch 25

I42 v2.42 (01/23/2021)

01/23/2021

I42 v2.42 (01/23/2021)

CZ204400X0

VCGQH1B01V

871940-B21

39313738-3034-5A43-3230-343430305830

iLO

IP Address

Link-Local IPv6 Address

iLO Hostname

iLO Dedicated Network Port

15.194.45.41

FE80:B67A:F1FF:FE44:377A

ILOCZ204400X0.wswedunet.hpe.com

Enabled

正解:



Explanation:

iLO管理インターフェース内の「パフォーマンス」セクションから、ワークロードアドバイザーにアクセスできます。

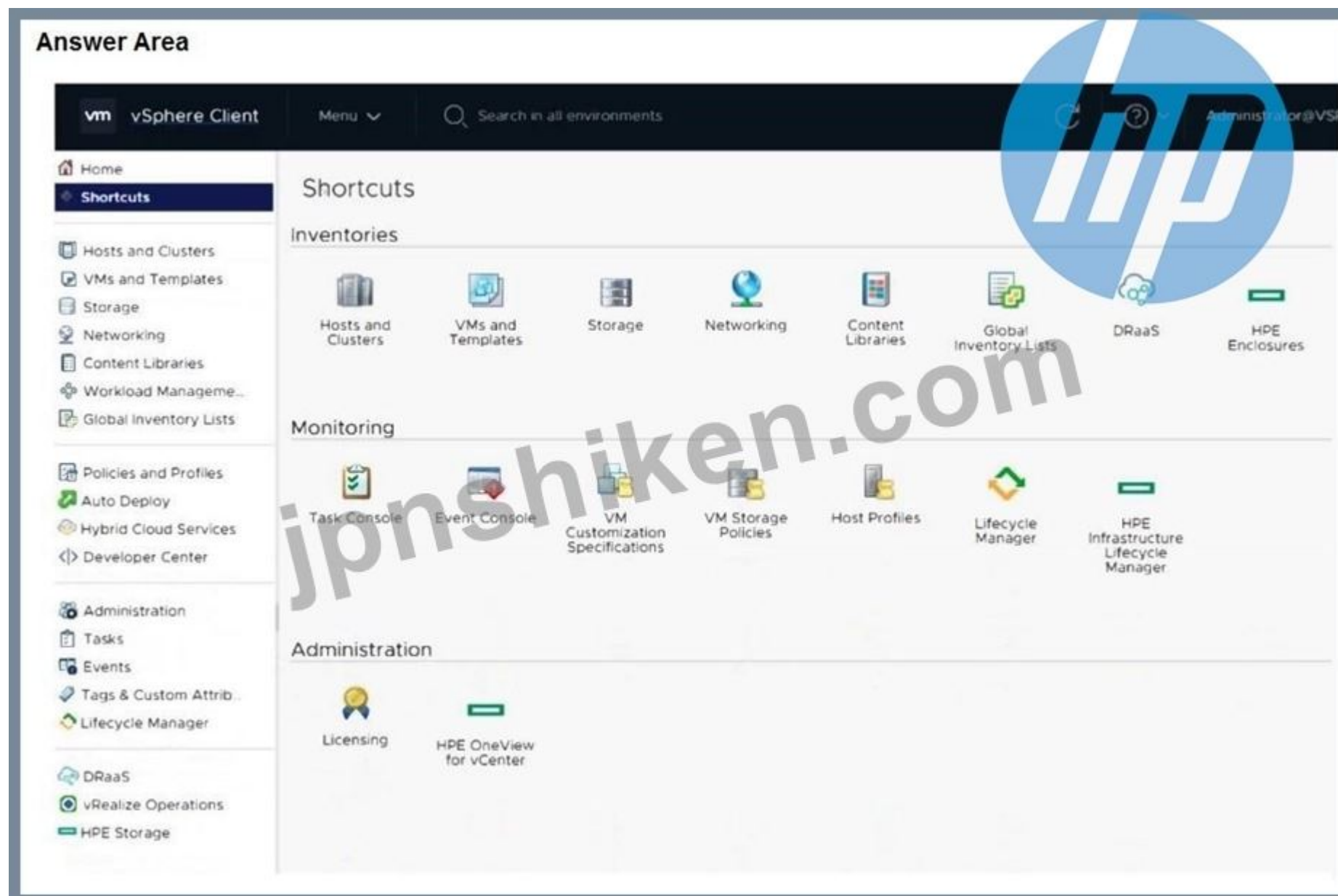
この機能は、サーバーのパフォーマンスに関する洞察と分析を提供し、ワークロードの最適化とリソースの効率的な管理に役立ちます。

参考資料 HPE iLO 5 ユーザーガイド

質問: 64

ホットスポットに関する質問

カスタマイズされたキックスタート機能を備えたOS展開プランを作成できるオプションをクリックしてください。



正解:

Answer Area

vm vSphere Client Menu Search in all environments Administrator@VSP

Home Shortcuts

Hosts and Clusters
VMs and Templates
Storage
Networking
Content Libraries
Workload Management
Global Inventory Lists

Policies and Profiles
Auto Deploy
Hybrid Cloud Services
Developer Center

Administration
Tasks
Events
Tags & Custom Attributes
Lifecycle Manager

DRaaS
vRealize Operations
HPE Storage

Shortcuts

Inventories

- Hosts and Clusters
- VMs and Templates
- Storage
- Networking
- Content Libraries
- Global Inventory Lists
- DRaaS
- HPE Enclosures

Monitoring

- Task Console
- Event Console
- VM Customization Specifications
- VM Storage Policies
- Host Profiles
- Lifecycle Manager
- HPE Infrastructure Lifecycle Manager

Administration

- Licensing
- HPE OneView for vCenter

Explanation:

カスタマイズされたキックスタートを使用したOS展開プランを作成するには、HPE OneView for vCenterにアクセスする必要があります。vSphere Clientインターフェイスの[管理]セクションにある[HPE OneView for vCenter]をクリックします。HPE OneView for vCenterは、OneViewの機能をvSphere Web Clientに直接統合し、サーバープロファイルやOS展開プランを介してカスタムキックスタートスクリプトを使用してオペレーティングシステムを展開するなどのタスクを可能にします。

質問: 65

SY480 Gen10 Plus Compute Moduleに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** 同一フレーム内で第9世代演算モジュールと混在させることはできません。
- B.** 8つのメモリーチャネルと最大256GBのメモリーDIMMをサポートします。
- C.** NVDIMMパーシステントメモリのみをサポートします。
- D.** 64コアの第3世代AMO EPYCサーバープロセッサをサポートします。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy 480 Gen10 Plus Compute Moduleは、8つのメモリーチャネルをサポートし、最大256GBのメモリーDIMMを搭載できます。この機能により、高いメモリー帯域幅と大容量メモリーが確保され、要求の厳しいワークロードやアプリケーションに不可欠な要件を満たします。

質問: 66

ある組織は、HPE Compute Ops ManagementでiLO 6を使用して、HPE ProLiant Gen11サーバーを管理しています。

HPE Compute Ops Managementが検出できるセキュリティリスクの1つは何ですか？

- A.** サーバーのiLOはSNMPv1リクエストを許可します。
- B.** サーバーのトラフィックパターンが通常と異なっています。
- C.** サーバーはウイルス対策ソフトウェアがないため、攻撃にさらされています。
- D.** サーバーのローカルドライブに暗号化されていないデータがあります。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Compute Ops Management (COM) は、iLO 6 Security Dashboard と緊密に統合されており、サーバー群全体のセキュリティ状況を一元的に監視できます。

* セキュリティリスク監視 :COMは、最新のセキュリティ基準で「リスクが高い」とみなされるiLO管理プロセッサ上の特定の構成パラメータを監視します。特定された主なリスクの1つは、管理およびアラートに旧式の安全性の低いプロトコルを使用していることです。

* SNMPv1 のリスク (オプション A): SNMPv1 は、コミュニティ文字列 (パスワード) を平文でネットワーク経由で送信するため、本質的に安全でないプロトコルです。iLO 6 セキュリティ ダッシュボードで、「SNMPv1 リクエスト」の設定が「有効」になっている場合、iLO はこれを「リスクあり」のセキュリティ ステータスとして表示します。HPE Compute Ops Management は、これらのアラートをクラウド コンソールに表示し、管理者が安全でない管理プロトコルがアクティブになっているサーバーを特定できるようにします。

* 管理範囲: COM はハードウェア、ファームウェア、および管理レベルのセキュリティに重点を置いています。次のような設定を評価します。

* パスワードの最小文字数と複雑さ。

* セキュアブートの状態。

* ホストベースツールの認証要件。

* グローバルコンポーネントの整合性 (\$PDM経由)。

* プロトコルの状態 (IPMI/DCMIまたはSNMPv1の無効化)。

他の選択肢が間違っている理由 :

* オプションB :トラフィックパターンの変化を監視する機能は、通常、Arubaのネットワーク製品群に含まれるような、ネットワーク検出 対応 (NDR) または侵入検知システム (IDS) の機能です。COMは、本番ネットワークトラフィックのディープパケットインスペクションや動作分析は実行しません。

* オプションC: ウイルス対策ソフトウェアはオペレーティングシステム (OS) レベルのアプリケーションです。iLO と COM は「OS より下位」の管理レイヤーで動作するため、サーバーの OS 内にインストールまたは実行されているソフトウェア パッケージ (ウイルス対策ソフトや EDR など) を把握することはできません。

* オプション D: iLO は自己暗号化ドライブ (SED) を管理し、その暗号化状態を表示できますが、標準ドライブに「暗号化されていないデータ」が存在するかどうかは、OS/ファイルシステムレベルの属性です。COM ダッシュボードで報告されるセキュリティリスクは、ローカルストレージのデータ存在状態ではなく、管理インターフェイスの脆弱性を具体的に対象としています。

質問: 67

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter ServerとHPE Storage Integration Pack for VMware vCenterを併せて導入する予定です。

顧客は、これらのツールを使ってHPE Synergy Gen10コンピューティングモジュール、HPE ProLiant Gen10サーバー、およびMSAアレイを管理したいと考えています。

既存の環境と計画されているソフトウェアコンポーネントの互換性に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. HPE ProLiant Gen10 システムでは、ノードごとに HPE OneView for VMware vCenter サーバー ライセンスが必要です。
- B. HPE OneView for VMware vCenter Server は、スタンドアロンの HPE ProLiant サーバーをサポートしていません。
- C. HPE Synergy Gen10 フルハイト コンピュート モジュール プラグインはどちらもライセンスが必要です。
- D. HPE Storage Integration Pack for VMware vCenterのすべての機能がMSAアレイでサポートされているわけではありません。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 68

お客様は、既存の管理リングに4台のHPE Synergyフレームを追加する予定です。既に設置されているフレームには2ポートFLMモジュールが2つ搭載されていますが、新たに追加するフレームには4ポートFLMモジュールが搭載されます。

異なるFLMモジュールを混在させることに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. 既存の2ポートFLMモジュールを4ポートFLMモジュールに交換する必要があります。
- B. 混合FLMモジュールを含む管理リングは、12フレームを超えることはできません。
- C. ファームウェアのバージョンがすべて同じであれば、異なるFLMモジュールを混在させることは可能です。
- D. 管理リングには、複数のフレームリンクモジュール構成が含まれる場合があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 69

HPEサーバーにおけるBIOS関連の問題を解決するには、どのようなアプローチを取るべきでしょうか？

- A. BIOSを最新バージョンにアップデートする（該当する場合）
- B. エネルギーの流れを改善するためにサーバーの設置場所を変更する
- C. BIOSブランドに焦点を当てる
- D. BIOSのカラースキームを変更する

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 70

どの相互接続タイプの場合、論理相互接続グループは単一フレームのみに対して構成する必要がありますか？

- A. HPE Virtual Connect SE 40 Gb F8モジュール \$Synergy用)
- B. HPE Synergy用 Brocade 32GB ファイバーチャネルスイッチモジュール
- C. HPE Virtual Connect SE 32 Gb FCモジュール \$Synergy用)
- D. HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュール \$Synergy用)

正解: B ([コメントを发表する](#))

HPE Synergyアーキテクチャでは、論理相互接続グループ (LIG) がフレーム間の接続パターンを定義します。LIGが複数のフレームにまたがることができるかどうかは、使用される相互接続技術に完全に依存します。

- * Ethernet Virtual Connect オプションAおよびD) HPE Virtual Connect SE 40 Gb F8および100 Gb F32モジュールは、マルチフレームリンクアグリゲーション用に設計されています。マスター/サテライトアーキテクチャを使用することで、これらのLIGは最大5つのSynergyフレームにまたがることができ、ファブリック全体を単一の論理管理ポイントで管理できます。
- * ファイバーチャネルスイッチ オプションB) Brocade 32GBファイバーチャネルスイッチモジュールは、従来の「マネージドスイッチ」です。ファブリックエクステンダーとして機能するVirtual Connectとは異なります。
- アグリゲーターの場合、Brocade モジュールはフレームのバックプレーン内でスタンドアロン スイッチとして動作します。HPE OneView では、従来のファイバー チャネル スイッチを含む LIG は、厳密には単一のフレームに限定されます。
- イーサネットVCモジュールのように、BrocadeスイッチのLIGを複数のフレームにまたがって「スタック」したり、接続したりすることはできません。
- * Virtual Connect FC (オプション C): Virtual Connect Fibre Channel モジュールも一般的にアップリンクのフレーム コンテキスト内で動作しますが、この質問は特に「スイッチ モジュール」(Brocade) を対象としており、これは業界標準のスイッチであるため、独自の Synergy マルチ フレーム水平スタッキング アーキテクチャには参加しません。

質問: 71

ある組織は、セキュリティビデオを分析するためにコンピュータビジョンモデルを導入したいと考えている。
この用途に適しており、必要な性能をコスト効率よく提供できるNVIDIA製GPUはどれでしょうか？

- A. NVIDIA L4
- B. NVIDIA P100
- C. NVIDIA GH200
- D. NVIDIA H100

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 72

ドラッグアンドドロップ問題

HPE SimpliVityチームと定義を照合してください。

Term	Definition
Arbiter	Non-hyperconverged servers that can exist in an HPE SimpliVity environment and provide additional compute capacity while consuming the storage provided by the hyperconverged nodes.
Compute node	Provides centralized management and events end-point for vCenter.
Intelligent Workload Optimizer	Integrates with VMware Distributed Resources Scheduler to ensure optimal placement of the VM compute resources.
Management Virtual Controller	Facilitates communication between nodes and resolves state conflicts to ensure service continuity.

正解:

Term	Definition
Compute node	Non-hyperconverged servers that can exist in an HPE SimpliVity environment and provide additional compute capacity while consuming the storage provided by the hyperconverged nodes.
Intelligent Workload Optimizer Management Virtual Controller	Provides centralized management and events end-point for vCenter.
Arbiter	Integrates with VMware Distributed Resources Scheduler to ensure optimal placement of the VM compute resources.
	Facilitates communication between nodes and resolves state conflicts to ensure service continuity.

質問: 73

お客様は、HPE OneViewを使用してHPE Synergyプラットフォームを導入および管理しています。また、RMCを搭載したHPE Superdome Flexも導入済みです。お客様は、2台目のnParとHPE Superdome Flexを導入する予定です。

280 彼らはHPE OneViewを使用して新しいコンポーネントを管理する予定です

この目標を達成するためには、何をしなければならないのか？

- A. お客様はIL05を使用してHPE Superdome FlexシステムをHPE OneViewに追加する必要があります
- B. お客様は、HPE Superdome Flex管理のためにHPE OneViewアプライアンスを導入する必要があります。
- C. お客様はHPE Superdome Flex 280用に2台目のラック管理コントローラを追加する必要があります。
- D. お客様は、HPE Synergy の管理に使用する HPE OneView に HPE Superdome Flex を追加する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewを使用して、新型Superdome Flex 280を含むHPE Superdome Flexシステムを管理するには、HPE Superdome Flex専用のHPE OneViewアプライアンスを導入する必要があります。この方法により、Superdome FlexシステムがHPE OneView環境内で適切に統合および管理され、他のHPEインフラストラクチャと連携した一貫性のある一元管理が可能になります。

質問: 74

トラブルシューティングの結果、HPE Synergy Composer 2 の HPE Synergy Composer モジュールを交換することを推奨しています。この変更を推奨する理由は何ですか？

- A. HPE OneView 5.2以降を実行しているHPE Composer 1は、単一の管理ノード内で12フレームのみをサポートします。
- B. HPE Composer 2 は、HPE Composer 1 および HPE OneView でサポートされている最大 21 フレームを超えるフレームをサポートできます。
- C. HPE Composer 2は、HPE Composer 2をリモートで完全に管理するために使用できる105のインターフェイスへのアクセスを提供します。
- D. HPE Composer 1はリモートフレームをサポートしていないため、構成および管理手順の手間が2倍になります。

正解: ([正解を表示します](#))

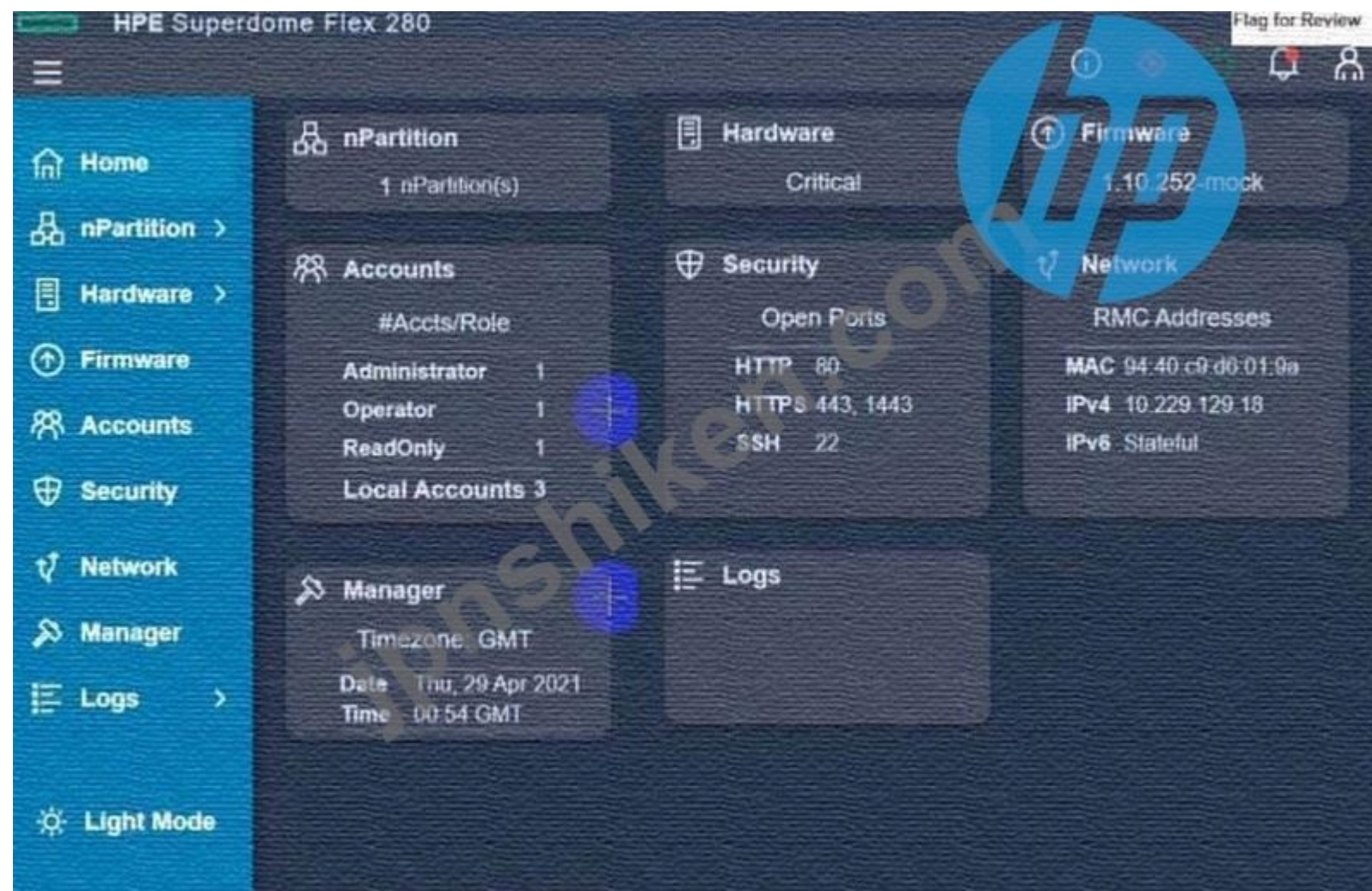
HPE Composer 2は、HPE Composer 1と比較して拡張性が向上しています。HPE Composer 1とHPE OneViewは最大21フレームまでサポートしていますが、HPE Composer 2はこの制限を拡張し、より大規模なHPE Synergy環境の拡張性と効率的な管理を実現します。そのため、21フレームを超えるフレームを管理する必要があるお客様には、HPE Composer 2をお勧めします。

参考資料 :HPE Synergy Composer 2 QuickSpecs

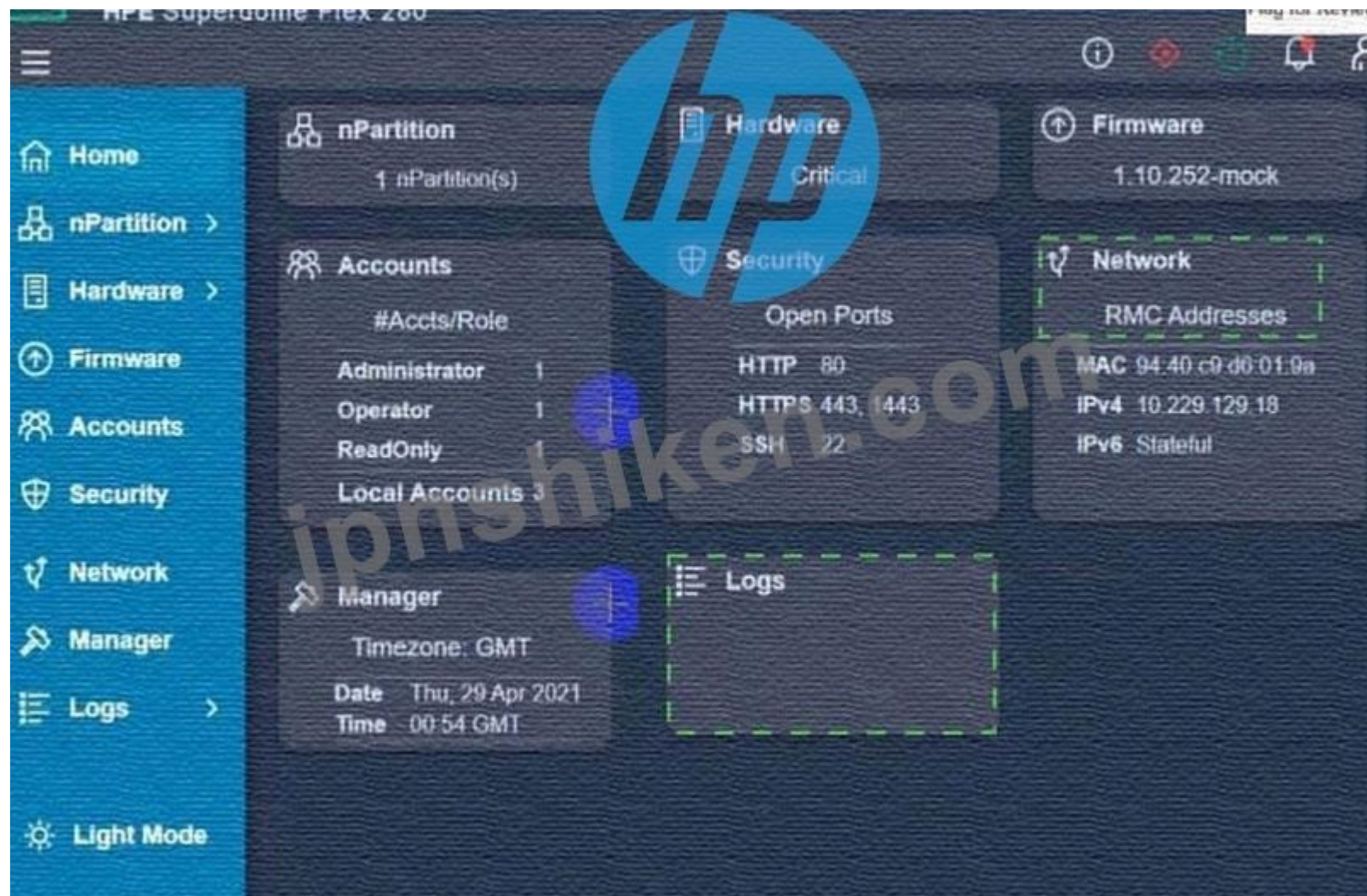
質問: 75

HPE Superdome Flex 280をデプロイした後、コア解析エンジン (CAE)ログを確認する必要があります。

HPE Superdome Flex 280の管理インターフェースで、このタスクを完了できる適切なセクションをクリックしてください。



正解:



Explanation:

HPE Superdome Flex 280 のコア分析エンジン (CAE) ログを確認するには、管理インターフェイスの [ログ] セクションに移動します。このセクションでは、システムログ、セキュリティログ、診断ログなど、さまざまなログにアクセスできます。これらのログには、詳細な分析とトラブルシューティングに必要な CAE ログが含まれています。

質問: 76

HPEのパートナー企業が顧客と協力しているのですが、その顧客はヘルプデスクの問い合わせに対応できるだけの十分なITスタッフがいないと訴えています。OpsRampはどのようなメリットを提供するのか、どのように説明すべきでしょうか？

- A. ハイブリッド環境におけるサーバーおよびストレージリソースの統合プロビジョニング
- B. HPEソリューション、サポート契約、および登録済みサポートケースの概要
- C. AIを活用したアラートノイズの低減と根本原因の特定
- D. HPEサポートにおけるケースの自動生成

正解: C ([コメントを发表する](#))

OpsRamp（現在はHPE傘下）は、複雑なハイブリッド環境の管理を簡素化するために、IT運用向け人工知能（AIOps）を活用したクラウドベースのIT運用管理（ITOM）プラットフォームです。

* 人員配置の課題解決：小規模なITチームを抱える顧客にとって、主なボトルネックはしばしば「アラート疲労」です。これは、重要な問題を覆い隠してしまう、低レベルの通知やヘルプデスクチケットが絶え間なく押し寄せる状態を指します。OpsRampは、IT運用の「初期対応」レイヤーを自動化することで、この問題を解決します。

* アラートノイズの削減：OpsRampのAIOpsエンジンは、機械学習を使用して重複アラートを排除し、不要なアラートを抑制します。たとえば、ネットワークスイッチがダウンした場合、接続されているサーバーから100件のアラートが発生する可能性があります。OpsRampは共通点を特定し、100件の個別のチケットではなく、単一の「推論されたインシデント」として管理者に提示します。

* 根本原因分析 (RCA) OpsRampは、トポロジーマップとイベントシーケンスを分析することで、サービス障害の根本原因を自動的に特定できます。これにより、スタッフがログを手動で照合して障害発生箇所を探すのに何時間も費やす必要がなくなるため、平均修復時間 (MTTR) が大幅に短縮されます。

* 自動化と修復 OpsRampは検出だけでなく、ランブック自動化機能も提供しており、少人数のスタッフでポリシーに基づいたワークフローを作成し、人間の介入なしに一般的な問題 (サービスの再起動やディスクのフルクリアなど) を自動的に修正できます。

他の選択肢が間違っている理由：

* オプション A: これは、HPE OneView のコア機能、または HPE GreenLake のプロビジョニング側面について説明しており、Day 0/Day 1 のリソース展開に重点を置いています。

* オプション B :これは、HPEサポートセンターにあるMy Insightsおよびソフトウェアダッシュボード機能を指します (多くの場合、HPE Tech Care契約に含まれています)。

* オプション D: OpsRamp は ITSM ツールと統合してチケットを作成できますが、ハードウェア障害専用の HPE サポート ケースの自動生成は、HPE InfoSight および HPE Support Center (Auto-case) の主要な機能です。

有効的なHPE0-S59問題集はJPNTTest.com提供され、HPE0-S59試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新HPE0-S59試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここでHPE0-S59問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> 160問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

ESXiシステムを実行しているコンピュータノードのサーバープロファイル内で、2つの接続に対してリンクアグリゲーショングループ (LAG) を構成する予定です。

VMware側でLAGを有効にするために必要なことは何ですか？

- A. 仮想分散スイッチ
- B. vSphere Standardライセンス
- C. 負荷分散クラスタ
- D. 専用のVMKernelポート

正解: ([正解を表示します](#))

ESXiシステムを実行するコンピュータノードのサーバープロファイル内で2つの接続に対してリンクアグリゲーショングループ (LAG) を構成するには、VMware側で仮想分散スイッチ (VDS) が必要です。VDSはLAGの構成を可能にし、LAGの設定と管理に不可欠な集中管理や監視などの高度なネットワーク機能を提供します。

質問: 78

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter Serverを使用してESXiシステムをデプロイする予定です。お客様は、HPE OneViewで使用するサーバープロファイルテンプレートを作成しました。

左側に示された、VMware vCenter Server 用 HPE OneView を構成するために必要な手順を、右側に正しい順序に並べ替えてください。



正解:



Explanation:

VMware vCenter Server 用の HPE OneView を構成して ESXi システムをデプロイするには、以下の手順を正しい順序で実行してください。

* vCenter ServerにHPE OneViewの認証情報を追加し、OS展開計画を作成します。

* VMware vCenter Server 用 HPE OneView に vCenter Server を追加します。

* HPE対応のESXiイメージをアップロードします。

* vCenter Serverインターフェースを使用して、新しいESXiシステムをデプロイします。

* HPE OneView の認証情報を vCenter Server に追加し、OS デプロイメント プランを作成します: 必要な認証情報を追加し、OS デプロイメント プランを設定することで、HPE OneView を vCenter Server と統合します。

* vCenter ServerをHPE OneView for VMware vCenter Serverに追加する :vCenter ServerがHPE OneView for VMware vCenter Serverに追加されていることを確認し、通信と管理を有効にします。

* HPE対応ESXiイメージのアップロード :HPEハードウェア向けに最適化されたESXiイメージをvCenter Serverにアップロードし、デプロイメントプロセスで使用します。

* vCenter Server インターフェイスを使用して新しい ESXi システムをデプロイする: vCenter Server インターフェイスを使用して、作成したサーバー プロファイル テンプレートとアップロードした ESXi イメージに基づいて新しい ESXi システムをデプロイします。

これらの手順により、VMware vCenter Serverと統合されたHPE OneViewを使用して、ESXiシステムのシームレスな展開と管理が保証されます。

参考資料 :HPE OneView for VMware vCenter Server ユーザーガイド

質問: **79**

HPE SN4000シリーズ (NVIDIA Spectrum)スイッチは、GPUDirect Storage (GDS)の伝送を可能にするどのような技術を提供していますか？

A. iSCSI

B. インフィニバンド

C. RDMA over Converged Ethernet (RoCE) v2

D. ファイバーチャネル オーバー イーサネット (FCoE)

正解: ([正解を表示します](#))

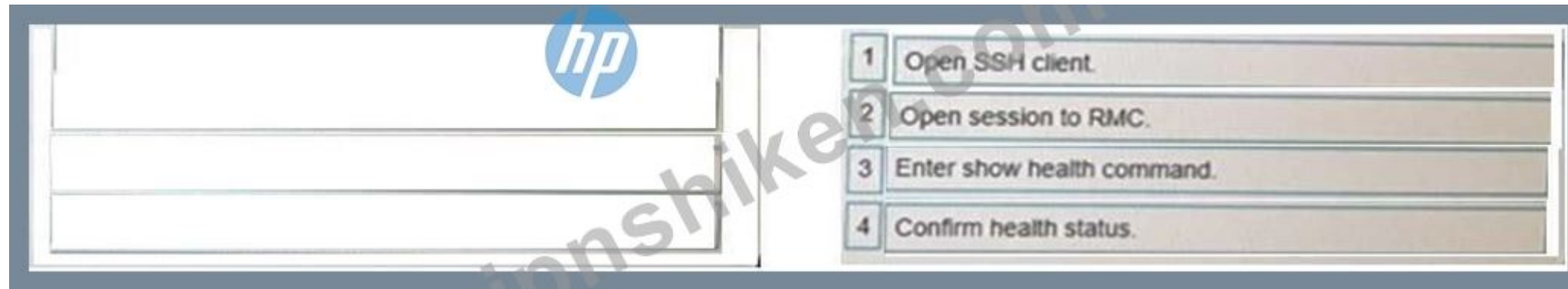
質問: **80**

ドラッグアンドドロップ問題

HPE Superdome Flexの導入とnParの設定が完了したら、HPE Superdome Flexコンポーネントの健全性を確認する必要があります。

この作業を行うには、左側の手順を右側の円錐形の順序に並べ替えてください。

正解:



質問: 81

お客様のHPE Synergyの設定は以下のとおりです。

- HPE Synergy 12000 フレーム 3台
- HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュール 4個
- HPE Synergy 50 GO インターコネクトリンクモジュール 2個
- HPE Synergy 480 Gen10 Plus コンピュートモジュール 36個
- HPE Composer 2モジュール×2

この設定に関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. すべての計算ノードを使用するには、顧客は少なくとも2つの論理エンクロージャを作成する必要があります。
- B. すべてのフレームを管理するには、お客様はHPE Composer 2モジュールを2つ追加で購入する必要があります。
- C. お客様は、コンピューティングモジュールを管理するために、36個のHPE OneView Advancedライセンスを購入する必要があります。
- D. お客様は、各フレームにD3940ストレージモジュールを1つ追加できます。

正解: A ([コメントを发表する](#))

HPE Synergy環境において、論理エンクロージャは、複数のSynergyフレームと、それらに関連付けられたコンピューティング、ストレージ、およびファブリックリソースをグループ化する管理ドメインを表します。

3台のHPE Synergy 12000フレームと指定されたコンポーネントを使用した構成では、複数のフレームにわたるすべてのコンピューティングノードとリソースを効果的に管理するために、少なくとも2つの論理エンクロージャを作成する必要があります。これにより、適切なリソース割り当て、管理、および冗長性が確保されます。

質問: 82

HPE SN 4000シリーズ (NVIDIA Spectrum) スイッチのバッファ設計には、どのような利点がありますか？

- A. 機密データの機密性を確保するため、港湾グループごとに区分されています。
- B. AIワークロードなどのバーストラフィックをより適切に処理するために共有されます。
- C. 重要なトラフィックの損失をなくすため、各ポートに分割されます。
- D. MLのさまざまな段階のニーズを満たすために、サイズを構成可能な複数の共有プールを提供します。

/DLライフサイクル。

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 83

HPEのパートナー企業が、HPEプライベートクラウドAIソリューションを販売しています。

ソリューションに常にバンドルされているサービスではカバーされないニーズに対して、HPEパートナーはどのようなサービスを提供できるのでしょうか？

- A. HPE AI Essentialsソフトウェアのインストール

- B. HPEプライベートクラウドAIを顧客のデータセンターネットワークに接続する
- C. HPEプライベートクラウドAI向けデータパイプラインの設計とセットアップ
- D. HPE GreenLakeファイルストレージをHPE AI Essentialsに接続する

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

質問: 84

検索拡張生成 (RAG) を使用している組織の例はどれですか？

- A. あるメーカーは、複数のGPUを搭載したAI最適化サーバーを使用して、エッジでコンピュータビジョンを実行しています。
- B. 医療提供者は、疾患予測モデルの微調整に使用するために、匿名化された患者記録をオブジェクトストレージに保存します。
- C. 小売業者は、チャットボットに使用しているLLMにコンテキストを追加するために、顧客サービス記録をデータベースにまとめます。
- D. 政府機関が、事前学習済みモデルを実行するサーバー間で低遅延の相互接続を確立する。

正解: ([正解を表示します](#))

検索拡張生成は、顧客サービス記録などの外部知識ベースから関連データを取得し、そのコンテキストを使用してチャットボットなどのアプリケーションでより正確な応答を生成することで、LLMを強化します。

質問: 85

HPE ProLiantサーバーでCNSAセキュリティ状態を設定するための要件は何ですか？

- A. サーバーはiLO 7を使用しています。
- B. サーバーには、有名な認証局によって署名された証明書がインストールされています。
- C. サーバーは HPE Compute Ops Management によって管理されます。
- D. サーバーには iLO Advanced ライセンスがあります。

正解: ([正解を表示します](#))

CNSAのセキュリティ要件を満たすには、iLO 7を含む最新世代のハードウェアおよびファームウェアのサポートが必要であり、iLO 7はCNSAの要件を満たすために必要な暗号化機能を提供します。

質問: 86

HPE Superdome Flexのファームウェアアップデートに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. RMC CLI は、複数の HPE Superdome システムの複雑なファームウェアを同時に更新できます。
- B. RMC CLIは、HPEパーシステントメモリのファームウェアを更新するために使用できる唯一のツールです。
- C. HPE OneViewは、I/Oアップデートを実行するために使用できる唯一のツールです。
- D. HPE SUMIは、HPEパーシステントメモリのファームウェアを更新するために使用できる唯一のツールです。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Superdome Flexアーキテクチャは、複数のシャーシを相互接続して単一の巨大な「複合体」を形成するモジュール式の「ビルディングブロック」設計に基づいて構築されています。このシステムのファームウェア管理は、ラック管理コントローラ (RMC) を介して一元化されます。

* 複雑なファームウェアモデル : BIOSとBMCファームウェアが個別に更新される標準的なラックサーバーとは異なり、Superdome Flexは複雑なファームウェアバンドルを使用します。このバンドルには、BIOS、BMC、およびRMCファームウェアの同期バージョンが含まれており、スケールアップシステムのすべての部分が調和して動作することを保証します。

* 同時更新：管理者がRMC CLI (update firmwareコマンドを使用) を介してファームウェアの更新を開始すると、RMCは複合施設内のすべてのシャーシとコンポーネントへのファームウェアの展開を同時に調整します。これにより、システム全体が常に一貫したバージョンに保たれ、ミッションクリティカルなワークロードの安定性とキャッシュの一貫性を確保できます。

* 用語に関する注記 : HPEのトレーニングおよびドキュメントの文脈では、この質問における「複数のHPE Superdomeシステム」とは、より大きなSuperdome Flex複合体を構成する個々のシャーシ/モジュールユニットを指します。

* 他の選択肢が間違っている理由：

* オプションBおよびD :HPEパーシステントメモリ (Intel Optane)のファームウェアは、複合アップデートの一部としてRMC CLI経由でアップデートできますが、特定のコンポーネントを介してHPE Smart Update Manager (SUM)を使用してアップデートすることもできます。したがって、どちらも「唯一の」ツールではありません。

* オプションC :HPE OneViewは強力な管理ツールですが、I/Oアップデートを実行する唯一の方法ではありません。実際、HPE SUMはSuperdome FlexのオンラインおよびオフラインのI/Oファームウェアとドライバのアップデートを実行するための主要なツールです。

質問: 87

お客様はHPE OneViewを使用してHPE Synergyを管理しています。あるプロジェクトのために、同社は50 HPE。

ProLiant DK385 Gen10 Plus v2。新しいシステムもHPE OneViewを使用して管理する予定です。

顧客はHPE OneViewを使用してラックシステムを管理するために、どのような手順を踏むべきでしょうか？

A. HPE Synergy の管理に使用される HPE OneView インスタンスにラック システムを追加して、すべてのシステムの管理を一元化します。

B. ラックシステムを IPDU に接続し、HPE シナジー管理に使用される HPE OneView インスタンスに IPDU を追加します。

C. HPE OneView Global Dashboardを展開し、そこにラックシステムを追加します。AMDシステムはHPE OneViewに直接含まれていないためです。

D. HPE OneView仮想アプライアンスをデプロイし、構成後、ラックシステムのみを管理するために使用します。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewはSynergyシステムとProLiantシステムの両方を管理できるため、すべてのインフラストラクチャコンポーネントを一元管理できます。Synergyで使用している既存のHPE OneViewインスタンスにHPE ProLiant DL385 Gen10 Plus v2システムを追加することで、管理プロセスを効率化し、すべてのシステムに対して統一された管理インターフェースを維持できます。

参考資料 :HPE OneViewユーザーガイド

質問: 88

HPE SimpliVityの新規導入に関する記述として正しいのはどれですか？

A. HPE SimpliVityの新導入により、顧客はハイパーバイザーを柔軟に選択できるようになります

B. すべての新しいHPE SimpliVityモデルはAMD製CPUをベースとしています

C. すべての新しいHPE SimpliVityモデルは重複排除と圧縮をサポートしています

D. 新しいHPE SimpliVityの導入では、物理ソケット単位ではなくノード単位でライセンスが付与されます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SimpliVityの最新モデルはすべて、重複排除、圧縮、最適化機能を統合して設計されています。これらの機能はHPE SimpliVityアーキテクチャの基盤であり、ストレージ効率とパフォーマンスを向上させます。重複排除と圧縮により、保存および送信されるデータ量が削減され、ハイパーコンバインドインフラストラクチャにおけるデータ管理の全体的な効率が向上します。

質問: 89

HPE SimpliVityの新規導入に関する記述として正しいのはどれですか？

A. すべての新しいHPE SimpliVityモデルは重複排除と圧縮をサポートしています

B. HPE SimpliVityの新導入により、顧客はハイパーバイザーを柔軟に選択できるようになります

C. 新しいHPE SimpliVityの導入では、物理ソケット単位ではなくノード単位でライセンスが付与されます。

D. すべての新しいHPE SimpliVityモデルはAMD製CPUをベースとしています

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 90

お客様は、サーバープロファイルテンプレートから割り当てられたサーバープロファイルを使用して、36台のHPE Synergy 480 Gen 10コンピューティングモジュールのファームウェアをアップデートしたいと考えています。
左側に示されたこの目標を達成するために必要な手順を、右側に正しい順序で並べ替えてください。

Steps

Select Firmware baseline within server profile template.

Select installation method (online or offline).

Update all server profiles from the template.

Upload SPP to HPE OneView repository.

Answer Area

ipnshiken.com

hp

⬆

⬆

⬆

⬆

正解:

Steps

Select Firmware baseline within server profile template.

Select installation method (online or offline).

Update all server profiles from the template.

Upload SPP to HPE OneView repository.

Answer Area

Upload SPP to HPE OneView repository.

Select Firmware baseline within server profile template.

Select installation method (online or offline).

Update all server profiles from the template.

ipnshiken.com

hp

⬆

⬆

⬆

⬆

Explanation:
サーバープロファイルテンプレートから割り当てられたサーバープロファイルを使用してHPE Synergy 480 Gen 10コンピュートモジュールのファームウェアを更新するには、以下の手順を順番に実行する必要があります。
* SPPをHPE OneViewリポジトリにアップロードします。まず、ファームウェアアップデートを含むService Pack for ProLiant (SPP)をHPE OneViewリポジトリにアップロードする必要があります。)
* サーバープロファイルテンプレート内でファームウェアベースラインを選択します。(次に、サーバープロファイルテンプレート内で目的のファームウェアベースラインを選択する必要があります。)
* インストール方法を選択してください (オンラインまたはオフライン)。ファームウェアのアップデートをオンラインでインストールするか、オフラインでインストールするかを選択してください。)
* テンプレートからすべてのサーバープロファイルを更新します。(最後に、変更後のテンプレートからすべてのサーバープロファイルを更新して、ファームウェアのアップデートをコンピューティングモジュールに適用します。)

質問: 91

HPE OneViewアプライアンスのアップデートを実行する前に、アプライアンスの状態を評価するために使用できるツールはどれですか？

- A. HPE OneView アップデート準備状況チェッカー
- B. HPE Composerメンテナンスコンソール
- C. HPE OneViewグローバルダッシュボード
- D. HPE OneViewファームウェア準拠レポート

正解: B ([コメントを発表する](#))

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

お客様は以前、HPE OneViewを使用してHPE 3PARアレイを管理していました。現在は、これらのアレイをHPE Primeraに置き換えています。新しいアレイの管理は、以前のアレイの管理と比べてどう違うのでしょうか？

- A. どちらのタイプのアレイも、管理手順と機能は同じです。
- B. HPE OneViewは、CPG管理など、HPE Primeraに追加の機能を提供します。
- C. ファームウェアの違いにより、HPE OneView は HPE Primera に対して限定的なサポートしか提供していません。
- D. HPE OneViewを使用してHPE Primeraを管理するには、専用のライセンスが必要です。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewは、同社のソフトウェア定義ストレージ製品群全体にわたって、統一された一貫性のある管理エクスペリエンスを提供するように設計されています。お客様がHPE 3PAR StoreServからHPE Primera あるいはさらに新しいAlletra 9000システム)に移行する場合でも、HPE OneViewの中核となる管理ワークフローは基本的に同じままです。

* ストレージシステムとプール: どちらの場合も、ストレージシステムはHPE OneViewアプライアンスに追加されます。

接続が完了すると、HPE OneViewは利用可能なストレージプールを検出します。これらのストレージプールは、3PARとPrimeraの両方で共通プロビジョニンググループ (CPG)と呼ばれています。

* ボリューム管理 :ボリュームの作成、プロビジョニング、および管理のプロセスは同じです。

管理者は、基盤となるハードウェアの世代に関係なく、同じテンプレートとサーバープロファイルを使用してストレージを接続します。

* 自動化とテンプレート :HPE OneViewはソフトウェア定義型のアプローチを採用しているため、インフラストラクチャの 論理」定義は物理ハードウェアから分離されています。これにより、既存の自動化スクリプトやREST API呼び出しを、3PARアレイからPrimeraアレイに交換する際に変更する必要がほとんどなく、スムーズな移行が可能になります。

* ライセンス :HPE OneViewでのストレージ管理は、3PARからPrimeraに移行する際に、異なる タイプ」のライセンスを必要としません。統合はアプライアンスの標準ストレージ管理機能に組み込まれています。

他の選択肢が間違っている理由 :

* オプションB :HPE Primeraには、HPE InfoSightによるAI駆動型最適化など、多くの高度な内部機能がありますが、これらはアレイレベルで処理されます。HPE OneViewでは、CPG管理やその他の基本的なプロビジョニング機能は、3PARで提供されるものと機能的に同一です。

* オプションC :HPE OneViewはHPE Primeraを完全にサポートします。Primeraは 限定的」どころか、HPEの 「インテリジェントストレージ」戦略の中核となるプラットフォームです。

* オプション D: OneView の既存の 3PAR 管理モデルとは異なり、Primera 管理専用のライセンスは必要ありません。

質問: 93

お客様は、HPE Synergyプラットフォームの管理に使用されるHPE Oneview matに新しいイーサネットネットワークを追加しました。
顧客がサーバープロファイルを介してコンピューティングノードのいずれかをこのネットワークに接続しようとする、このネットワークは利用できません。
この問題を解決するには、何をすべきでしょうか？

- A. 論理エンクロージャの設定を確認し、この LE で許可されているネットワークの最大数に達しているかどうかを確認します。
- B. このネットワークをサーバープロファイルで使えるようにするには、顧客はネットワーク定義内でスマートリンク機能を有効にする必要があります。
- C. 新しく作成されたネットワークは、LIG 内のアップリンク セットに追加され、論理相互接続構成は LIG から更新される必要があります。
- D. サーバープロファイル内で使用されているサーバーハードウェアを確認し、この計算ノードで更新操作を実行して最新のアダプタ情報を取得します。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneViewで新しいイーサネットネットワークを作成したにもかかわらず、サーバープロファイルに表示されない場合、通常は、そのネットワークが論理相互接続グループ (LIG) 内のアップリンクセットに追加されていないことが原因です。この問題を解決するには、まずネットワークをアップリンクセット構成に追加し、次にLIGから論理相互接続構成を更新して変更を反映させる必要があります。

質問: 94

5つの異なる論理エンクロージャ内の論理相互接続を構成するために使用される論理相互接続グループmatを変更しました。この変更はどのような影響をもたらしますか？

- A. 影響を受ける論理相互接続からのすべての物理相互接続はメンテナンスモードに移行します。
- B. 新しい構成を有効にするには、影響を受ける論理相互接続からのすべての物理相互接続を再起動する必要があります。
- C. この論理インターコネクトグループを使用して構成されたすべての論理インターコネクトは、不整合を報告します。
- D. この論理相互接続グループを使用して構成されたすべての論理相互接続は自動的に更新されます

正解: C ([コメントを発表する](#))

複数の論理エンクロージャ内の論理相互接続を構成するために使用される論理相互接続グループ (LIG) が変更されると、このLIGを使用して構成されているすべての論理相互接続で不整合が報告されます。
これは、論理相互接続の構成が、変更されたLIGで定義された新しい設定と一致なくなるためであり、構成を同期させるには、この不整合を解消する必要があります。

参考資料 :HPE OneView 論理相互接続グループガイド

質問: 95

重大な状態を示す HPE OneView サーバー プロファイルのトラブルシューティングを行っています。このサーバー プロファイルは、リンク アグリゲーション グループで構成されています。この問題を解決するには、何をチェックすればよいですか？

- A. 両方のFlexNICが同じ速度で設定されている場合
- B. 論理エンクロージャが少なくとも3つのHPE Synergyフレーム上に構築されている場合
- C. 両方のFlexNICが異なるネットワークに接続されている場合
- D. 論理エンクロージャが冗長マスターモジュールで構成されている場合

正解: ([正解を表示します](#))

リンクアグリゲーショングループ (LAG) が原因でHPE OneViewのサーバープロファイルが重大な問題に陥っている場合、トラブルシューティングを行う際には、両方のFlexNICが同じ速度で構成されているかどうかを確認することが重要です。速度が一定でないと、リンクアグリゲーションに問題が発生し、ネットワークの不安定化やパフォーマンスの低下につながる可能性があります。

質問: 96

AIワークロードを実行するために顧客のエッジサイトに導入されるHPE ProLiantサーバー用のGPUを選択する必要があります。契約を獲得するには、使用事例に適したパフォーマンスを提供しつつ、最もコスト効率の高いGPUを選択する必要があります。

AIワークロードには、検索拡張生成 (RAG) を備えた生成AIが含まれます。

どのGPUを選択すべきでしょうか？

- A. L4
- B. H100

- C. L40
- D. H200

正解: [\(正解を表示します\)](#)

NVIDIA L4は、低消費電力と低コストで効率的な推論性能を提供するため、本格的なトレーニング用GPUを必要としない、RAGを用いた生成型AIを実行するエッジ環境に最適です。

質問: 97

ホットスポットに関する質問

ドロップダウンメニューをクリックすると、論理相互接続グループ内のマスターモジュールの配置場所を定義できます。

Create Logical Interconnect Group

General

?

General

Name

LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type

Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

+

Enclosure count

3

Interconnect bay set

3

Redundancy

Redundant

Downlink speed

25 Gb/s

Select interconnects

正解:

Create Logical Interconnect Group

General

?

General

Name

LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type

Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

+

Enclosure count

3

Interconnect bay set

3

Redundancy

Redundant

Downlink speed

25 Gb/s

Select interconnects



質問: 98

HPE SimpliVityの新規導入に関する記述として正しいのはどれですか？

- A. HPE SimpliVityの新導入により、顧客はハイパーバイザーを柔軟に選択できるようになります
- B. すべての新しいHPE SimpliVityモデルはAMD製CPUをベースとしています
- C. すべての新しいHPE SimpliVityモデルは重複排除と圧縮をサポートしています
- D. 新しいHPE SimpliVityの導入では、物理ソケット単位ではなくノード単位でライセンスが付与されます。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE SimpliVityの中核となる価値提案は、その高効率なデータアーキテクチャです。特定のモデルやハードウェア世代に関わらず、重複排除と圧縮はプラットフォームの基本機能です。

* 常時稼働のデータ効率 :すべてのHPE SimpliVityモデルは、常時稼働のインライン重複排除と圧縮機能を採用しています。この処理は、データがシステムに取り込まれた後、物理ストレージに書き込まれる前に実行されます。これにより、I/Oオーバーヘッドが削減され、アプリケーションのパフォーマンスが向上し、ストレージ容量が大幅に削減されます（多くの構成で90%の容量削減が保証されます）。

* ハードウェア最適化とソフトウェア最適化 :旧型のSimpliVityモデルでは、専用のハードウェアアクセラレータカード（FPGA）を使用してこれらのタスクを処理していました。新しい「ソフトウェア最適化」モデル（880 Gen11や325 Gen11など）では、サーバーのCPUと専用のソフトウェアアルゴリズムを使用してこれらの機能を実行しますが、機能自体はポートフォリオ全体で標準かつ必須となっています。

* データ保護: これらのデータ効率は「HyperProtected」の柱を支えるものでもあり、固有のデータブロックのみを処理すれば済むため、大規模な仮想マシンのローカルバックアップと復元をほぼ瞬時に行うことができます。

他の選択肢が間違っている理由 :

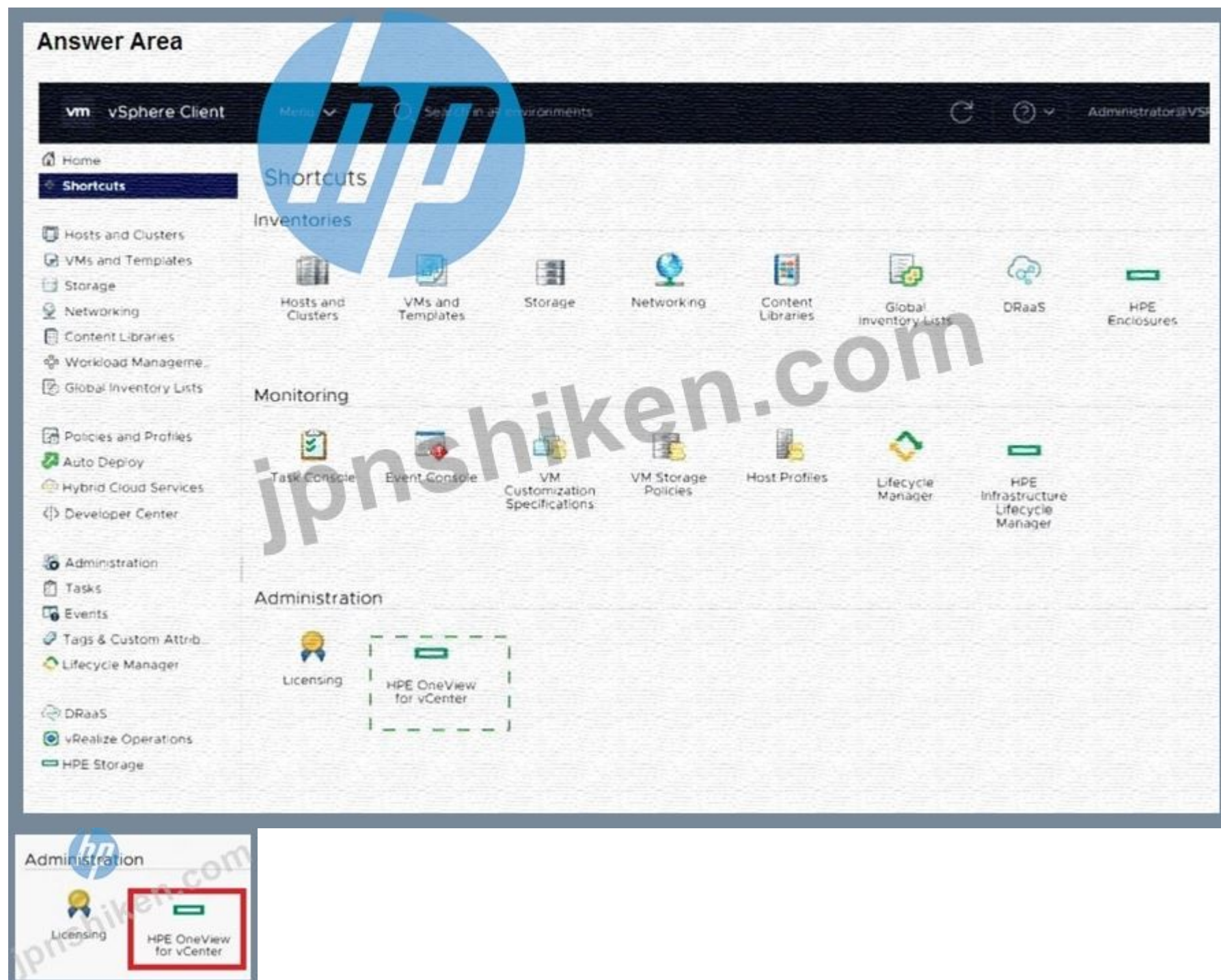
- * オプション A: HPE は「ノード単位」という用語に移行していますが、HPE SimpliVity ソフトウェアのライセンスは従来 (そして多くの地域では依然として) サーバーの物理ソケット数に紐づいています。最近の「期間ライセンス」の変更 (2025 年 7 月以降) では、ソフトウェアがノード単位でパッケージ化されることが多くなっていますが、従来および標準ドキュメントでは、ソケット数がコストの主要な要素となっています。
- * オプション C: HPE は優れた AMD ベースのモデル (SimpliVity 325 など) を提供していますが、多くのフラッグシップ モデル (SimpliVity 380 Gen11 など) は Intel Xeon Scalable プロセッサをベースにしています。
- * オプション D: HPE は最近、代替管理レイヤーとして HPE VM Essentials (Morpheus ベース) を発表しましたが、SimpliVity の中核となるハイパーバイザーのサポートは依然として VMware vSphere に主に重点を置いています。標準的なエンタープライズ展開モデルでは、ネイティブの Nutanix AHV や Proxmox など、任意のハイパーバイザーを「柔軟に」または「オープンに」選択できる機能は現在提供されていません。

質問: 99

HPE Synergy 論理エンクロージャのファームウェアをアップデートできるオプションをクリックしてください。



正解:



質問: 100

お客様は、以下の構成で単一のHPE Synergyフレームを使用して構成された論理エンクロージャを使用しています。

* Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個

* HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個

* 適切なメザニンカードを備えた 12 台の HPE Synergy 480 Gen10 Plus コンピュート ノード。既存の論理エンクロージャに、以下の構成の新しい HPE Synergy フレームを追加する予定です。

* HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FCモジュール 2個

* HPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュール2個

* 適切なメザニンカードを備えた 8 台の HPE Synergy 480 Gen10 Plus コンピュート ノード 計画されている構成変更について、正しい記述はどれですか？

A. 構成のバランスを取るために、4つの計算モジュールを2番目のフレームに移動する必要があります。

B. 2つのHPE Synergy 20Gbインターコネクトリンクモジュールを50Gbオプションに交換する必要があります。

C. 拡張論理エンクロージャのライセンスは、GUI を介して HPE OneView に追加する必要があります。

D. 両方のフレームの HPE Synergy Virtual Connect SE 32Gb FC モジュールをスタックする必要があります。

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

HPE Synergy Master/Satelliteアーキテクチャは、複数のフレームにわたる「マスター」(プライマリ) 相互接続ジュールと「サテライト」(相互接続リンクモジュール - ILM)モジュール間の互換性によって厳密に定義されます。

* ファブリックの世代 :HPE Synergyファブリックは世代別に分類されます。HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュールは、第2世代 (Gen2)の「マスター」モジュールです。HPE Synergy 50Gbインターコネクトリンクモジュールをサテライトとして連携させ、ファブリックを他のフレームに拡張するように設計されています。

* ILM互換性 (20Gbと50Gbの問題) : 提案されている新しいフレームに記載されている20Gbインターコネクトリンクモジュールは、第1世代 (Gen1)サテライトモジュールです。これらは、HPE Virtual Connect SE 40Gb F8モジュール (Gen1マスター)と連携するように設計されています。

* HPE Synergyのケーブル配線およびファブリックに関する規則によると、Gen1サテライト (20Gb ILM)とGen2マスター (100Gb F32)を混在させることはできません。

* フレーム 1 の 100Gb F32 マスター モジュールが Ethernet/FCoE ファブリックをフレーム 2 に拡張するには、フレーム 2 は 50Gb インターコネクト リンク モジュールを使用する必要があります。

* ファイバーチャネル接続: Ethernetファブリックとは異なり、HPE Synergy Virtual Connect SE

32Gb FCモジュールは、マスター/サテライトモジュールではありません。これらはスタンドアロンのSAN相互接続モジュールです。ネイティブなファイバーチャネル接続を必要とする各フレームには、通常、独自のFCモジュールペアが含まれています。

これらはHPE OneViewの同じ論理エンクロージャ内で管理されますが、イーサネットマスターのように「インターコネクトリンクモジュール」や「スタッキング」は使用しません。

他の選択肢が間違っている理由 :

* オプション A: 論理エンクロージャが機能するために、フレーム間で計算モジュールの数を「バランスさせる」(一方のフレームに 12 個、もう一方のフレームに 8 個) 必要はありません。

* オプション C: Synergy の HPE OneView ライセンスは、ノード単位/フレーム単位 (OneView Advanced) です。既存の LE に 2 番目のフレームを追加するために、特別な「Extended Logical Enclosure」ライセンスは必要ありません。フレームが追加されるにつれて、管理インフラストラクチャが自動的に拡張されます。

* オプション D: 「スタッキング」は、従来型のスイッチでよく使われる用語です。Synergy では、32Gb FC モジュールが SAN ファブリックへの個別のアップリンクを提供します。これらは同じ論理管理エンティティの一部ですが、この特定のアーキテクチャにおいて、これらのモジュールがフレーム間でどのように相互接続または管理されているかという点では、「スタック」という用語は技術的に不正確です。

質問: **101**

HPE SimpliVityの新規導入に関する記述として正しいのはどれですか？

A. HPE SimpliVityの新導入により、顧客はハイパーバイザーを柔軟に選択できるようになります

B. 新しいHPE SimpliVityノードは、複数のダスターのメンバーになることができます。

C. 新しいHPE SimpliVityモデルはソフトウェアが最適化されています

D. すべての新しいHPE SimpliVityモデルはミドルレンジCPUをベースとしています

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SimpliVityの新たな導入により、お客様はVMware vSphereやMicrosoft Hyper-Vなど、さまざまなハイパーバイザーを選択できる柔軟性を得られます。この柔軟性により、お客様は既存のインフラストラクチャと運用上のニーズに最適なハイパーバイザーを選択できます。

質問: **102**

お客様はVMware ESXi 7.0 U2を導入する予定で、最大4つのCPUソケットを使用でき、将来的に8つのCPUソケットにアップグレードできるハードウェアプラットフォームを探しています。

この顧客の要件を満たすHPEのコンピューティングシステムはどれですか？

A. HPE Synergy 480 Gen 10 Plus

B. HPE ProLiant DL580 Gen10

C. HPE Superdome Flex 280

D. HPE ProLiant DL380 Gen 10 Plus

正解: (正解を表示します)

HPE Superdome Flex 280は、4つのCPUソケットから構成を開始し、最大8ソケットまで拡張できるため、初期段階で4ソケットをサポートし、将来的に8ソケットまで拡張できるという顧客のニーズを満たす唯一のプラットフォームであり、VMware ESXi 7.0 U2と完全に互換性があります。

質問: 103

お客様から、Windows Server 用の外部 FC ブート ボリュームがディスクの管理で 4 回表示されるという報告がありました。1 回はオンラインで、3 回はオフラインです。この問題を解決するにはどうすればよいでしょうか？

- A. このボリュームの重複排除をアレイレベルで無効にする
- B. アレイ管理ツールを使用してオフラインディスクを削除します
- C. 私のWindowsシステムにMPIOをインストールして設定します
- D. Windowsのディスク管理を使用してオフラインディスクを削除します。

正解: (正解を表示します)

ディスク管理でFCブートボリュームのインスタンスが複数表示され、1つがオンラインで3つがオフラインになっているという問題は、通常、マルチパスI/O (MPIO) の設定不足が原因です。WindowsシステムにMPIOをインストールして設定することで、オペレーティングシステムは同じストレージボリュームへの複数のパスを認識し、正しく管理できるようになり、ボリュームのオンラインインスタンスは1つだけ表示されるようになります。

質問: 104

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter Serverを使用してESXiシステムをデプロイする予定です。お客様は、HPE OneViewで使用するサーバープロファイルテンプレートを作成しました。左側に示された、VMware vCenter Server 用 HPE OneView を構成するために必要な手順を、右側に正しい順序に並べ替えてください。

Steps

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan.

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server.

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.

Upload HPE-friendly ESXi image.

Answer Area



正解:

Steps

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan.

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server.

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.

Upload HPE-friendly ESXi image.

Add HPE OneView credentials to the vCenter Server and create OS Deployment Plan.

Add vCenter Server to HPE OneView for VMware vCenter Server.

Upload HPE-friendly ESXi image.

Deploy new ESXi systems using vCenter Server interface.



Explanation:

VMware vCenter Server 用の HPE OneView を構成して ESXi システムをデプロイするには、以下の手順を正しい順序で実行してください。

- * vCenter ServerにHPE OneViewの認証情報を追加し、OS展開計画を作成します。
- * VMware vCenter Server 用 HPE OneView に vCenter Server を追加します。
- * HPE対応のESXiイメージをアップロードします。

* vCenter Serverインターフェースを使用して、新しいESXiシステムをデプロイします。

* HPE OneView の認証情報を vCenter Server に追加し、OS デプロイメント プランを作成します:必要な認証情報を追加し、OS デプロイメント プランを設定することで、HPE OneView を vCenter Server と統合します。

* vCenter Server を HPE OneView for VMware vCenter Server に追加します: 通信と管理を有効にするために、vCenter Server が HPE OneView for VMware vCenter Server に追加されていることを確認してください。

* HPE対応ESXiイメージのアップロード :HPEハードウェア向けに最適化されたESXiイメージをvCenter Serverにアップロードし、デプロイメントプロセスで使用します。

* vCenter Server インターフェイスを使用して新しい ESXi システムをデプロイします: vCenter Server インターフェイスを使用して、作成したサーバー プロファイル テンプレートとアップロードした ESXi イメージに基づいて新しい ESXi システムをデプロイします。

これらの手順により、VMware vCenter Serverと統合されたHPE OneViewを使用して、ESXiシステムのシームレスな展開と管理が保証されます。

質問: 105

お客様は以下のHPE Synergy設定を使用しています。

- HPE Synergy 12000 フレーム 3台
- HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32モジュール 4個
- HPE Synergy 50 GO インターコネクトリンクモジュール 2個
- HPE Synergy 480 Gen10 Plus コンピュータモジュール 36個
- HPE Composer 2モジュール×2

この設定に関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** すべての計算ノードを使用するには、顧客は少なくとも2つの論理エンクロージャを作成する必要があります。
- B.** すべてのフレームを管理するには、お客様はHPE Composer 2モジュールを2つ追加で購入する必要があります。
- C.** お客様は、コンピューティングモジュールを管理するために、36個のHPE OneView Advancedライセンスを購入する必要があります。
- D.** お客様は、各フレームにD3940ストレージモジュールを1つ追加できます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy環境では、論理エンクロージャは、複数のSynergyフレームとそれに関連するコンピューティング、ストレージ、ファブリックリソースをグループ化する管理ドメインを表します。3台のHPE Synergy 12000フレームと指定されたコンポーネントを使用した構成の場合、複数のフレームにわたるすべてのコンピューティングノードとリソースを効果的に管理するには、少なくとも2つの論理エンクロージャを作成する必要があります。これにより、適切なリソース割り当て、管理、および冗長性が確保されます。

参考資料 :HPE Synergy Logical Enclosure ガイド

質問: 106

お客様のHPE Synergyの設定は以下のとおりです。

- 各サーバーポートに50Gb接続を備えたHPE Synergy 12000フレーム15台
- HPE Composer 2モジュール×2
- HPE D3940ストレージモジュール15個 (フレームごとに1個)
- フレームあたり2台のHPE 12Gb SASスイッチ

この設定に関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？

- A.** お客様は、この設定のために少なくとも 5 つの論理エンクロージャを作成する必要があります。
- B.** 15フレームを管理するには、追加のHPE Composerが必要です。
- C.** お客様は、1フレームあたり最大12台のHPE Synergy 480コンピューティングノードをインストールできます。
- D.** ケーブルが正しく接続されていれば、どのコンピューティングノードでもどのHPE D3490ストレージモジュールにもアクセスできます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergy 12000フレームを15台使用する場合、効率的な管理のために複数の論理エンクロージャを作成する必要があります。HPE Synergyは通常、1つの論理エンクロージャにつき最大5台のフレームをサポートするため、15台すべてのフレームを管理するには少なくとも5つの論理エンクロージャが必要になります。これにより、リソースの適切な構成、管理、および拡張性が確保されます。

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 107

お客様はHPE Synergyプラットフォーム上でVMware ESXiを導入する予定です。分散スイッチとDRSクラスタを使用する予定です。以下のコンポーネントを含む提案書を作成中です。

- HPE Synergyフレームに、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールを10個搭載

- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個

各コンピュータノードに適切な数のvSphere Standardライセンス

- HPE D3940 ストレージモジュール 1 台 \$SSD 40 台搭載) - 必要なケーブルおよびオプション一式 この提案について正しい記述はどれですか？

A. Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール 1 個を 50GD/S ILM に交換する必要があります

B. 要求された機能を有効にするには、vSphere Standard ライセンスを Enterprise Pius ライセンスに置き換える必要があります。

C. この構成には、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールをさらに2つ追加できます。

D. D3940は20台のSSDまたはSASドライブしかサポートしていないため、この構成から20台のSSDドライブを取り外す必要があります。

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

VMware vSphere Standard ライセンスには、分散リソーススケジューラ (DRS) や分散スイッチなどの高度な機能は含まれていません。これらの機能は、vSphere Enterprise Plus ライセンスでのみ利用可能です。したがって、分散スイッチと DRS クラスタを使用するというお客様の要件を満たすには、提案書には Standard ライセンスではなく vSphere Enterprise Plus ライセンスを含める必要があります。

参考資料 :VMware vSphere ライセンスガイド

質問: 108

HPE Synergyの管理者が、HPE Synergyアプライアンス上に複数のイーサネットネットワークを作成しました。

これらのネットワークにはVLANタグが付いています。

コンピューティングモジュール (サーバー)には2つのイーサネットインターフェースが必要であり、どちらのインターフェースも該当ネットワーク向けにタグ付けされたトラフィックを受信する。

管理者はサーバープロファイルで接続をどのように設定すべきでしょうか？

A. サーバープロファイル内で、ネットワークごとに異なる接続を作成し、それぞれの接続を異なるFlexNICに割り当てます。接続はポート1とポート2の両方に分散するようにしてください。

B. サーバープロファイル内で、ネットワークごとに異なる接続を作成し、それぞれの接続を異なるFlexNICに割り当てます。すべてのFlexNICで同じポートを使用するようにしてください。

C. 対象となるネットワークをタグ付きネットワークとして含むネットワークセットを作成します。サーバープロファイル内の2つの接続にそのネットワークセットを割り当てます。

D. 対象のネットワークをタグ付きネットワークとして含むアップリンクセットを作成します。サーバープロファイル内の2つの接続にアップリンクセットを割り当てます。

正解: ([正解を表示します](#))

ネットワークセットを使用すると、複数のタグ付きVLANネットワークを単一の接続上で伝送できるため、各インターフェースはトランキングを介して指定されたすべてのVLANのトラフィックを受信できます。

質問: 109

管理者が HPE OneView から iLO インターレースを開こうとしたところ、自動的にログインされる代わりにログインプロンプトが表示されました。トラブルシューティングはどこから開始すればよいでしょうか？

- A. iLOインターフェースで、SSO証明書がiLOから削除されているかどうかを確認します。
- B. HPE OneView InterfaceでiLOプロセッサが無効になっているかどうかを確認します。
- C. HPE OneView Interfaceで、サーバーがメンテナンスモードになっているかどうかを確認します。
- D. iLOインターフェースで、iLOアドバンスライセンスが正しく適用されているか確認します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 110

HPE Synergyの顧客は、外部スイッチのファームウェアアップグレード中にタイムアウトや通信途絶が発生するのを防ぐ必要がある。この要件を満たすために、顧客がアップリンクセット内で設定する必要があるパラメータをクリックしてください。

Create Uplink Set ?

General

Name

Prod-US

Consistency checking

Exact match

Type

Ethernet

Connection mode

Automatic

LACP timer

Short (1s)

LACP load balancing

Source & Destination MAC Address

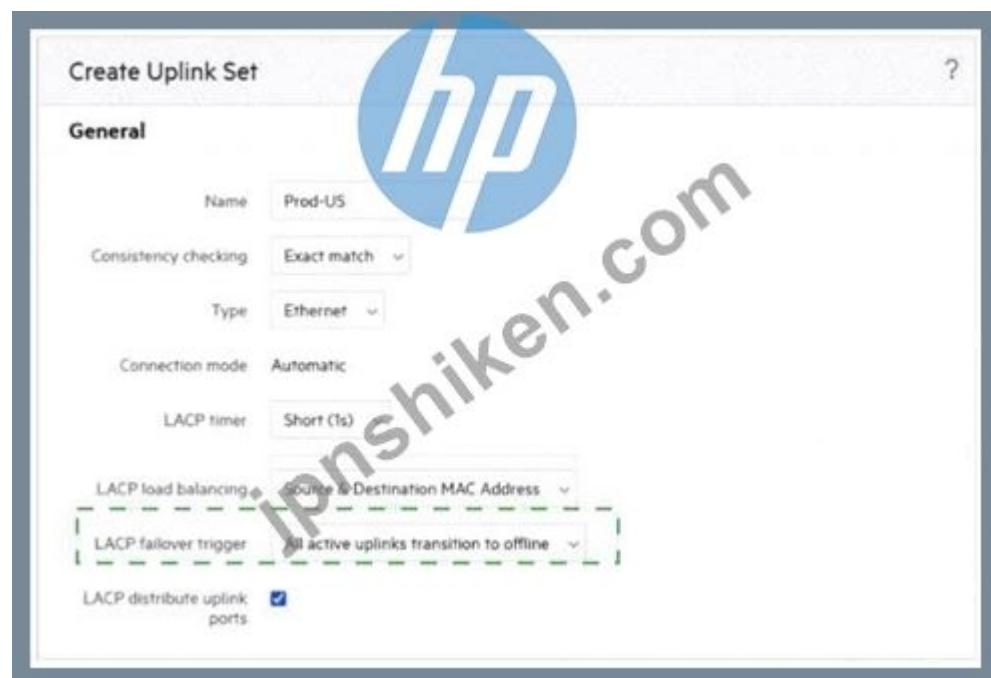
LACP failover trigger

All active uplinks transition to offline

LACP distribute uplink ports

☒

正解:



Explanation:

外部スイッチのファームウェアアップグレード中にタイムアウトや通信途絶が発生するのを防ぐため、お客様はアップリンクセット内でLACPフェイルオーバートリガーを設定する必要があります。LACPフェイルオーバートリガーを「すべてのアクティブなアップリンクがオフラインに移行する」に設定することで、アップリンク障害発生時やアップグレード処理中にトラフィックが利用可能なアップリンクにリダイレクトされ、通信が維持され、タイムアウトが防止されます。

参考資料 HPE Synergy構成ガイド

質問: 111

以前、ある顧客がネットワークポートが短時間のうちにダウンしたり復旧したりするネットワーク障害を経験しました。

HPE Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 100 GD F32 モジュールのどの機能を使用して、これらのポートを無効にするように構成できますか？

- A. 洪水対策を一時停止する
- B. sFlow
- C. 暴風雨対策
- D. ポートフラップ保護

正解: ([正解を表示します](#))

ポートフラップ保護は、HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュールの機能の一つで、頻繁にアップダウンを繰り返すポートを無効にするように設定できます。この機能は、ポートフラップによるネットワークの不安定化を防ぎ、ネットワークの安定化に役立ちます。

質問: 112

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter ServerとHPE Storage Integration Pack for VMware vCenterを併せて導入する予定です。お客様は、これらを使用してHPE Synergy Gen10コンピューティングモジュール、HPE ProLiant Gen 10サーバー、およびMSAアレイを管理したいと考えています。

既存の環境と計画されているソフトウェアコンポーネントの互換性に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. HPE OneView for VMware vCenter ServerはスタンドアロンのHPE ProLiantサーバーをサポートしていません
- B. HPE Synergy Gen10 フルハイト コンピュート モジュール プラグインはどちらもライセンスが必要です
- C. VMware vCenter 用 HPE ストレージ統合パックは MSA アレイをサポートしていません
- D. 必要なプラグインを使用するには、HPE ProLiant Gen10 システムを HPE OneView を使用して管理する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 113

お客様は、既存のHPE SimpliVity環境に複数のコンピューティングノードを追加したいと考えています。
この拡張に関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. HPE SimpliVityクラスタごとに最大5つのコンピューティングノードを追加でき、ソケットの総数は32個までです。
- B. 各計算ノードには、特定の量のメモリ、CPU、ストレージをカバーする容量ベースのライセンスが必要です。
- C. 追加できるコンピューティングノードの数は、HPE SimpliVityノードの数と種類によって異なります。
- D. ストレッチドクラスタを実装する場合、計算ノードを追加する前に拡張機能を適用する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 114

お客様はHPE Synergyプラットフォーム上でVMware ESXiを導入する予定です。分散スイッチとDRSクラスタを使用する予定です。以下のコンポーネントを含む提案書を作成中です。

- HPE Synergyフレームに、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールを10個搭載
- Synergy用HPE Virtual Connect SE 100Gb F32モジュール2個

各コンピュータノードに適切な数のvSphere Standardライセンス

- HPE D3940 ストレージモジュール 1 台 \$SSD 40 台搭載) - 必要なケーブルおよびオプション一式 この提案について正しい記述はどれですか？

- A. D3940は20台のSSDまたはSASドライブしかサポートしていないため、この構成から20台のSSDドライブを取り外す必要があります。
- B. Synergy 用の HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール 1 個を 50GD/S ILM に交換する必要があります
- C. この構成には、HPE Synergy 480 Gen10 Plusコンピューティングモジュールをさらに2つ追加できます。
- D. 要求された機能を有効にするには、vSphere Standard ライセンスを Enterprise Pius ライセンスに置き換える必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 115

展示資料を参照してください。

Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name: LIG-FC

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type: Virtual Connect SE 32Gb FC Module for Synergy

Enclosure count: 1

Interconnect bay set: 1

Redundancy: Redundant

Select interconnects

Changed: Interconnect type t... Create Create + Cancel

この論理相互接続グループに関する記述として正しいのはどれですか？

- A. 冗長性を確保するため、両モジュールは異なるフレームに配置されています。
- B. アップリンクセットの場合、異なるモジュールのポートを選択できます。
- C. 相互接続モジュールは相互接続ベイ1と4に設置されます。
- D. エンクロージャ数を変更するには、追加のライセンスが必要です。

正解: ([正解を表示します](#))

図に示すHPE Synergyの構成では、インターコネクトの種類はVirtual Connect SE 32Gb FC Module for Synergyで、エンクロージャ数は1、インターコネクトベイセットは1です。通常、このような構成では、冗長性を確保するためにインターコネクトモジュールはベイ1とベイ4に取り付けられます。この配置により、高い可用性とフェイルオーバー機能が保証されます。

質問: 116

HPEプライベートクラウドAI内のファイルストレージ向けHPE GreenLakeの基盤となるインフラストラクチャの利点の1つは何ですか？

- A. HPE ProLiantサーバーに搭載されているNVMeドライブをベースに、コスト効率が高く、耐久性にも優れています。
- B. 100%のデータ可用性を提供します。
- C. AI最適化ノード上のローカルドライブに基づいて、データアクセスを高速化します。
- D. 大規模な拡張性を実現するためにLustreをベースにしています。

正解: ([正解を表示します](#))

HPEプライベートクラウドAIにおけるファイルストレージ向けHPE GreenLakeは、Lustreベースのアーキテクチャを採用しており、AIおよびHPCワークロードに適した、高性能かつ大規模な拡張性を備えたファイルストレージを実現するように設計されています。

質問: 117

NVIDIA NIMはどのプロセスを高速化しますか？

- A. 事前学習済みモデルの微調整
- B. AIワークロード向けデータパイプラインの展開
- C. トレーニング済みモデルを本番環境で実行できるように準備する
- D. AIプロジェクトのワークフロー設計

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 118

既存のインフラストラクチャに新しいサーバーソリューションを統合する場合、重要な考慮事項は何ですか？

- A. サーバーのデザイン美学
- B. サーバーラックの数
- C. 既存のインフラとの互換性
- D. 既存のハードウェアのブランド

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 119

HPE Synergyサーバープロファイルにおいて、管理者が外部ストレージを使用して、以下の設定で新しい論理ドライブを追加しました。

- 削除時に消去: 有効
- 永続的: 障害

管理者が後でこのサーバープロファイルを削除した場合、そのプロファイルに関連付けられている論理JBODはどうなりますか？

- A. サーバーから切断され、別のサーバープロファイルによって取得されるまでシステム上に保持されます。
- B. サーバーから切断され、データは消去されますが、定義は HPE Synergy システム上に保持されます。
- C. HPE Synergy システムから削除されますが、データはドライブ上に保持されます。
- D. 削除され、ドライブ上のデータが消去されます。

正解: ([正解を表示します](#))

削除時に消去が有効になっている場合、プロファイルが削除されるとシステムはデータを消去します。また、論理ドライブは永続ドライブとしてマークされていないため、関連付けられた構成情報とともに削除されます。

質問: 120

お客様は現在VMware vSphereを使用していますが、HPE VM Essentialsへの移行を検討しています。お客様はvVolsを使用しており、HPE VME Essentialsに同等の機能があるかどうかを尋ねています。どのような説明をすればよいでしょうか？

- A. お客様は、HPE VM Essentials クラスターを HCI (Ceph) クラスターとして設定することで、この機能を実現できます。
- B. HPE VM Essentials 用に確立されたすべての GFS2 データストアは WOL に匹敵します。
- C. お客様は、HPE VM Essentials を HPE Alletra Storage MP B10000 と統合することで、同様の機能を実現できます。
- D. HPE VM Essentials では vVols を 「ディレクトリ プール」と呼び、各クラスタに 3 つが自動的に確立されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 121

図を参照してください。この論理相互接続グループに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name: LIG-FC

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type: Virtual Connect SE 32Gb FC Module for Synergy

Enclosure count: 1

Interconnect bay set: 1

Redundancy: Redundant

Select interconnects

Changed: Interconnect type f... Create Create + Cancel

- A. 冗長性を確保するため、両モジュールは異なるフレームに配置されています。
- B. アップリンクセットの場合、異なるモジュールのポートを選択できます。
- C. 相互接続モジュールは相互接続ベイ1と4に設置されます。
- D. エンクロージャ数を変更するには、追加のライセンスが必要です。

正解: (正解を表示します)

図に示すHPE Synergyの構成では、インターコネクトの種類はVirtual Connect SE 32Gb FC Module for Synergyで、エンクロージャ数は1、インターコネクトベイセットは1です。通常、このような構成では、冗長性を確保するためにインターコネクトモジュールはベイ1とベイ4に取り付けられます。この配置により、高い可用性とフェイルオーバー機能が保証されます。

有効的なHPE0-S59問題集はJPNTest.com提供され、HPE0-S59試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新HPE0-S59試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここでHPE0-S59問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> 160問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

以前、ある顧客がネットワークポートが短時間のうちにダウンと復旧を繰り返すというネットワーク障害を経験しました。このようなポートを無効にするには、HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32 モジュールのどの機能を構成すればよいでしょうか？

- A. ポートフラップ保護
- B. sFlow
- C. 洪水対策を一時停止する
- D. 暴風雨対策

正解: [\(正解を表示します\)](#)

物理ネットワークポート アップリンク、ダウンリンク、またはスタッキングポート)が アップ」 と ダウンリンク」の間で遷移する現象

短時間のうちにポートが ダウン」状態と アクティブ」状態を繰り返す現象は、ポートフラッピングと呼ばれます。この動作は、スイッチがMACアドレステーブルを常に更新することを強制し、スパニングツリーの再計算を引き起こす可能性があるため、ネットワークファブリックに重大な不安定性をもたらす可能性があります。

* ポートフラップ保護: HPE OneView (HPE Virtual Connect SE 100 Gb F32 および 40 Gb F8 モジュールを管理) には、ポートフラップ保護 (リンク障害監視とも呼ばれる) と呼ばれる機能が含まれています。

* 設定可能なしきい値: 管理者は、論理インターコネクトグループ (LIG) または論理インターコネクト (LI) の設定内でこの機能を設定できます。しきい値 (たとえば、特定の時間間隔内でのフラップの回数) を定義できます。

* 検出時のアクション: しきい値を超えた場合、この機能は ポートを検出して無効化する」に設定できます。この保護メカニズムによってポートが無効化されると、管理者が手動でリセットするまで無効化された状態が維持され、フラッピング」するポートがネットワークをさらに混乱させるのを防ぎます。

* 他の選択肢との比較 :

* sFlow (B): ネットワークトラフィックをサンプリングして分析するために使用される監視プロトコル。ポートを無効にするなどの是正措置は行いません。

* 一時停止フラッド保護 (C): この機能は、スイッチのバッファを使い果たしてしまう可能性のあるイーサネット PAUSE フレーム (フロー制御) の 嵐」から保護します。ポートを無効にすることもできますが、トリガーはプロンプトで説明されている物理的なリンク状態の切り替えではなく、トラフィック (PAUSE フレーム) に基づいています。

* ストーム制御 (D): これは、ポート上で許可されるブロードキャスト、マルチキャスト、または不明なユニキャスト トラフィックの量を制限して、ブロードキャスト ストームを防止します。リンク アップ/リンク ダウンの遷移は監視しません。

質問: **123**

VMware vCenter 用 HPE Storage Integration Pack を使用して、vVol データストアを構成しました。

SSMCを使用してvVolデータストアが正しく構成されているかどうかを確認するには、どのストレージオブジェクトをチェックすればよいですか？

- A. アプリ音量設定
- B. 収納容器
- C. 仮想ボリュームセット
- D. 仮想ボリューム

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE Storage Integration Pack for VMware vCenterを使用してvVolデータストアを構成する場合、SSMC (HPE StoreServ Management Console)で確認するストレージオブジェクトはストレージコンテナーです。ストレージコンテナーは、仮想ボリューム (vVol)を格納する論理ストレージエンティティであり、ストレージシステムにおけるvVolデータストアを表します。ストレージコンテナーを確認することで、vVolデータストアが正しく構成および管理されていることを確認できます。

参考資料 :HPE 3PAR StoreServストレージコンセプトガイド

質問: **124**

HPE OneViewのマイルストーンリリースに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. マイルストーンリリースとは、SynergyのService Packの最新バージョンをサポートするためにHPE Composerにインストールする必要があるリリースです。

- B. マイルストーンリリースとは、HPEが新しいハードウェアコンポーネントをリリースし、新しいシステムを即座にサポートする際に公開されるリリースです。
- C. 一部のパートナー向けに、公式には発表されていないHPE OneViewの機能にアクセスできるマイルストーンリリースが提供されています。
- D. マイルストーンリリースとは、アップデートアーキテクチャが強化されたリリースであり、後続のリリースにアップデートする前の前提条件となります。

正解: (正解を表示します)

HPE OneViewにおけるマイルストーンリリースとは、重要なアーキテクチャの強化とアップデートを含むバージョンを指します。これは後続のアップデートの前提条件となり、システムが次の機能や改善に対応できる状態であることを保証します。この種のリリースは、新しいハードウェアコンポーネントや機能が導入される際に、互換性と安定性を維持するために不可欠です。

参考資料 HPE OneView リリースノート

質問: 125

展示資料を参照してください。

Refer to the exhibit.

Logical JBODs 1

+ Create Logical JBOD

Name	Number of physical drives
Logical -JBOD	1

Logical-JBOD

Overview

General

Description	none
State	Configured
Drive enclosure	CZ204400XB, bay 11
Used by	none
Number of physical drives	1
Drive technology	SAS HDD
Minimum drive size	600 GB
Maximum drive size	600 GB
Erase on delete	Yes

Drives

Bay	Drive Enclosure	Model	Type	Capacity
19	CZ204400XB, bay 11	EG000600JWJNH	SAS HDD	600 GB

この論理JBODに関する記述のうち、正しいものはどれですか？

- A. この論理JBODは複数のシステムに接続して、スネアデータストアを構成できます。
- B. この論理JBODドライブを削除した後、12時間ブロックされます。このJBODを再作成する必要がある場合は、12時間ブロックされます。

- C.** この論理JBODを削除した後、クリーンアップ手順6が完了するまで、そのドライブは使用できなくなります。
- D.** この論理JBODは、異なるフレームで計算ノードに提示できます。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Synergyでは、論理JBOD (Just a Bunch of Disks) を、異なるフレームにまたがるコンピュータノードからアクセスできるように構成できます。この柔軟性により、ストレージモジュールと同じフレームにないコンピュータノードにも論理JBODを提示できるため、リソースの利用効率とワークロード管理が向上します。

質問: 126

管理者が単一ノードでHPE VM Essentialsを試用したいと考えています。どのような対策が推奨されますか？

- A.** HPE VM Essentials Manager (Morpheus)ではなく、HPE VM Essentials Consoleを使用してソリューションを管理します。
- B.** Cephやその他のデータストアオプションではなく、ローカルデータストアを使用します。
- C.** ネットワークプールではなく、DHCPを使用してVMにIPアドレスを割り当てます。
- D.** 管理ネットワークとコンピューティングネットワークを統合する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 127

お客様は、HPE OneView for VMware vCenter Serverを使用して、HPE SynergyおよびHPE ProLiantサーバーにESXiシステムを導入する予定です。

この環境において、HPE OneView for VMware vCenter Serverの機能に関する記述として正しいのはどれですか？

- A.** HPE Oneviewを使用して管理されているシステムのみが、HPE Oneview for VMware vCenter Serverの機能を使用できます。
- B.** HPE SynergyでHPE OneView for VMware vCenter Serverの全機能を利用するには、HPE Composer 2が必要です。
- C.** 個々のシステムは、ILO管理プロセッサを介してHPE OneView for VMware vCenter Serverに追加できます。
- D.** HPE ProLiantサーバーでフル機能を利用するには、HPE OneView for VMware vCenter Serverライセンスが必要です。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 128

お客様は、HPE Superdome Flexのファームウェアが古いことが原因でいくつかの問題が発生しました。今後このような問題を回避するには、どのアップデート方法を使用すればよいでしょうか？

- A.** HPE OneView方式によるI/Oファームウェアアップデート手順
- B.** RMC CLIを使用してI/OおよびHPEパーシステントメモリのファームウェアを更新します。
- C.** HPE OneView IT HPE Persistent Memory ファームウェアを更新する必要があります。
- D.** HPEパーシステントメモリのファームウェアを更新する必要がある場合は、HPE SUMを使用してください。

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

HPE System Update Manager (SUM) は、HPE Superdome Flex システムのファームウェアを更新するための推奨方法です。特に、HPE Persistent Memory のファームウェアを更新する必要がある場合に有効です。HPE SUM を使用することで、すべてのファームウェア コンポーネントが正しく一貫して更新され、互換性の問題が発生するリスクを軽減できます。

参考資料 :HPE Superdome Flexファームウェアアップデートガイド

質問: 129

展示資料を参照してください。

Create Logical Interconnect Group General ?

General

Name: LIG-ETH

Logical Interconnect Group

Using the selectors below, describe the logical interconnect group to be created and then click "Select interconnects" to see the bay and interconnect choices.

Interconnect type: Virtual Connect SE 100Gb F32 Module for Synergy

Enclosure count: 3

Interconnect bay set: 3

Redundancy: Redundant

Downlink speed: 25 Gb/s

Select interconnects

Changed: Name to "LIG-ETH"

Create Create + Cancel

この論理相互接続グループに関する記述として正しいのはどれですか？

- A. マスターモジュールはインターコネクトベイ2と5に配置されています。
- B. 指定されたダウンリンク速度で、最大フレーム数に達しました
- C. 両方のマスターモジュールは同じHPE Synergyフレーム内に配置されています
- D. インターコネクトベイセット3を使用するには、すべての計算ノードがハーフハイトである必要があります

正解: D ([コメントを发表する](#))

HPE Synergy構成において、インターコネクトベイセット3を使用する場合、コンピュータノードはハーフハイトである必要があります。これは、ベイセット3が通常、Synergyフレーム内での適切な位置合わせと接続性を確保するためにハーフハイトのコンピュータノードを使用する構成で利用されるためです。

質問: 130

HPE SimpliVityチームと定義を照合してください。

Term	Definition
Arbiter	Non-hyperconverged servers that can exist in an HPE SimpliVity environment and provide additional compute capacity while consuming the storage provided by the hyperconverged nodes.
Compute node	Provides centralized management and events end-point for vCenter.
Intelligent Workload Optimizer	Integrates with VMware Distributed Resources Scheduler to ensure optimal placement of the VM compute resources.
Management Virtual Controller	Facilitates communication between nodes and resolves state conflicts to ensure service continuity.

正解:

Term	Definition
Arbiter	Non-hyperconverged servers that can exist in an HPE SimpliVity environment and provide additional compute capacity while consuming the storage provided by the hyperconverged nodes.
Compute node	Provides centralized management and events end-point for vCenter.
Intelligent Workload Optimizer	Integrates with VMware Distributed Resources Scheduler to ensure optimal placement of the VM compute resources.
Management Virtual Controller	Facilitates communication between nodes and resolves state conflicts to ensure service continuity.

Explanation:

HPE SimpliVityの各用語に対応する正しい用語とその定義を以下に示します。

- * アービターの定義 :ノード間の通信を促進し、状態の競合を解決してサービスの継続性を確保します。
- * コンピュートノードの定義 :HPE SimpliVity環境に存在でき、ハイパーコンバージドノードが提供するストレージを消費しながら追加のコンピューティング能力を提供する非ハイパーコンバージドサーバー。
- * インテリジェントワークロードオプティマイザの定義: VMware Distributed Resources Scheduler と統合して、VM コンピューティングリソースの最適な配置を保証します。
- * 管理仮想コントローラの定義: vCenter の集中管理およびイベントエンドポイントを提供します。
- * アービター: HPE SimpliVity環境におけるアービターは、ノード間の通信を確保し、状態の競合を解決する役割を担っており、これはサービスの継続性を維持するために不可欠です。
- * コンピュートノード :HPE SimpliVity環境において、コンピュートノードとは、ハイパーコンバージドノードのストレージを利用しながら、追加のコンピューティング能力を提供する非ハイパーコンバージドサーバーを指します。
- * インテリジェントワークロードオプティマイザ :このコンポーネントは、VMwareの分散リソーススケジューラ (DRS)と統合して、仮想マシン (VM)のコンピューティングリソースの配置を最適化し、環境全体に効率的に分散されるようにします。
- * 管理仮想コントローラー :このコントローラーは集中管理を提供し、vCenterのイベントエンドポイントとして機能することで、SimpliVity環境の効率的な管理と監視を可能にします。

参考資料 :HPE SimpliVityユーザーガイド

質問: 131

その組織が初心者よりは進んでいるが、まだAIの初期ユーザーであることを示すものは何ですか？

- A. 組織は、AIの開発および展開プロセスを標準化しており、それを拡張したいと考えています。
- B. 組織にはデータサイエンティストが在籍しているが、運用中のモデルはない。

- C. 組織はいくつかのモデルを導入しているが、ツールやプロセスの標準化が不足している。
- D. 組織はAIのユースケースを特定しているが、プロジェクトに取り組むチームはまだない。
- 正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 132

HPE ProLiantサーバーでCNSAセキュリティ状態を設定するための要件は何ですか？

- A. サーバーはiLO 7を使用しています。
- B. サーバーには、有名な認証局によって署名された証明書がインストールされています。
- C. サーバーは HPE Compute Ops Management によって管理されます。
- D. サーバーには iLO Advanced ライセンスがあります。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

商用国家安全保障アルゴリズム (CNSA) セキュリティ状態 (旧称Suite Bモード)は、HPE ProLiantサーバーにおける最高レベルの暗号化セキュリティを表します。この状態を有効にすると、すべてのセキュア通信 (Webインターフェース、SSH、RESTful APIを含む)において、NSA承認済みのアルゴリズムへの厳格な準拠が強制されます。

* ライセンス要件 :CNSAセキュリティ状態は、HPEによって高度なセキュリティ機能として分類されています。HPE iLO 5、iLO 6、およびiLO 7のライセンスガイドによると、CNSAセキュリティ状態の設定と有効化は、HPE iLO Advancedライセンスでのみ利用可能です。iLO Standardライセンスのみを搭載したサーバーでは、このセキュリティ状態を選択することはできません。

* 有効化の前提条件 :ライセンスに加えて、CNSAセキュリティ状態を有効にするには、FIPS (連邦情報処理標準)セキュリティ状態が既に有効になっている必要があります。通常、このプロセスでは、サーバーをFIPSモードに設定し、再起動してから、セキュリティ状態をCNSAに昇格させる必要があります。

* アーキテクチャ上のサポート: iLO 7 (オプション A) では CNSA 2.0 アルゴリズムのサポートが導入されていますが、CNSA セキュリティ状態自体は iLO 5 を搭載した HPE ProLiant Gen10 サーバー以降で利用可能です。

したがって、iLO 7を使用する必要はなく、以前のバージョンのiLOでもこの状態はサポートされています。

* 証明書のニュアンス (オプションB) CNSAモードでは、非常に安全な証明書 (具体的にはSSL/TLS用の384ビットECDSA鍵)の使用が必須ですが、よく知られた認証局 (公開認証局によって署名された証明書を持つことは、この状態を有効にするための前提条件ではありません。管理者は、厳格なCNSA暗号化要件を満たしていれば、内部認証局や自己署名証明書を使用することもできます。

重要な技術的ポイント:

顧客がインフラストラクチャに「最高機密」の機密データを保持する必要がある場合、または最も厳格な政府のセキュリティ基準に準拠する必要がある場合は、ProLiant フリートに iLO Advanced ライセンスを装備して、CNSA セキュリティ状態と Silicon Root of Trust の最も制限的なポリシーを解除できるようにする必要があります。

質問: 133

お客様は、HPE Superdome FlexとHPE Superdome Flex 280を比較検討したいと考えています。

これら2つのシステムについて、正しい記述はどれですか？

- A. HPE Superdome Flexは、複数のnParをサポートするためにラック管理コントローラを必要とします。
- B. HPE Persistent Memoryをサポートするには、HPE Superdome Flexをメモリモードにする必要があります。
- C. HPE Superdome Flex 280は、最大16ソケット、最大24TBのメモリまで拡張可能です。
- D. HPE Superdome Flex 280は、iLO5管理プロセッサを使用して管理できます。

正解: D ([コメントを發表する](#))

質問: 134

お客様がHPE OneView for VMware vCenter Serverを使用してVMware Dusterを拡張しようとしています、エラーが発生して先に進めません。この問題のトラブルシューティングにはどのツールを使用すべきでしょうか？

- A. HPE One View for VMware vCenter Serverを使用して、サーバープロファイルテンプレートのプロパティがインポートされ、登録されているかどうかを確認します。

- B. vCenter ServerでOSバンドルプランプロパティが定義され、ESXiイメージがアップロードされているかを確認します。
- C. ハイパーバイザークラスタプロファイル機能を使用して既存のクラスタをインポートするためのHPE OneViewインターフェイス。
- D. 特定の HPE Synergy コンピュート ノードの ILO インターレースを使用して、このノードが HPE Oneview に登録されているかどうかを確認します。

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

HPE OneView for VMware vCenter Serverを使用してVMwareクラスタを拡張する際にエラーが発生した場合は、サーバープロファイルテンプレートがHPE OneViewに正しくインポートされ、登録されていることを確認することが重要です。これにより、クラスタに追加される新しいコンピュータードに必要な構成と設定が正しく適用されることが保証されます。

参考資料 :HPE OneView for VMware vCenter Server ユーザーガイド

質問: **135**

特定のネットワークの目的が「一般」から「VM移行」に変更された場合、そのネットワークのトラフィックにどのような影響がありますか？

Refer to the exhibit.

Create Network

Name:

Type: ☒ Ethernet ☐ Fibre Channel ☐ FCoE ☐ RoCE

VLAN:

VLAN ID:

Associate with IPv4 subnet ID: Subnet IDs cannot be assigned when creating networks in bulk

Associate with IPv6 subnet ID: Subnet IDs cannot be assigned when creating networks in bulk

Purpose:

Preferred bandwidth: Gb/s

Maximum bandwidth: Gb/s

☒ Smart link

☐ Private network

- A. このパラメータを VM Migration に変更すると、vMotion トラフィックの優先度が高くなります。
- B. このパラメータを使用すると、管理者は VMkernel ポートを定義できます。
- C. VM移行を選択した場合、vMotion以外のすべての種類のトラフィックがブロックされます。
- D. このパラメータを変更しても、ネットワークやトラフィックの動作には影響しません。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **136**

管理者が単一ノードでHPE VM Essentialsを試用したいと考えています。どのような対策が推奨されますか？

- A. 管理ネットワークとコンピューティングネットワークを統合する

- B. HPE VM Essentials Manager (Morpheus)ではなく、HPE VM Essentials Consoleを使用してソリューションを管理します。
- C. ネットワークプールではなく、DHCPを使用してVMにIPアドレスを割り当てます。
- D. Cephやその他のデータストアオプションではなく、ローカルデータストアを使用する

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

単一ノードのテスト環境では、ローカルデータストアを使用することで、マルチノードの運用規模環境向けに設計されたCephのような分散ストレージソリューションの複雑さやオーバーヘッドを回避できるため、デプロイメントが簡素化されます。

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **137**

HPE Virtual Connectのどの機能を使用すると、管理者は過剰な受信マルチキャストブロードキャストパケットと宛先ルックアップ失敗 (OLF)パケットを抑制できますか？

- A. 洪水対策を一時停止する
- B. ループ保護
- C. LLDPタグ付け
- D. 暴風雨対策

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

ストーム制御は、HPE Virtual Connectの機能の一つで、管理者が過剰な受信マルチキャスト、ブロードキャスト、および宛先ルックアップ失敗 (OLF)パケットを抑制できるようにします。この機能は、ネットワークのパフォーマンスと可用性を低下させる可能性のあるネットワークストームの悪影響を軽減するのに役立ちます。ストーム制御を設定することで、管理者はしきい値を設定して、ネットワークに流入するパケットのレートを制限し、安定した信頼性の高いネットワーク環境を確保できます。

参考資料 :HPE Virtual Connect ネットワーク機能

質問: **138**

VMware vCenter 用 HPE Storage Integration Pack を使用して、vVol データストアを構成しました。

SSMCを使用してvVolデータストアが正しく構成されているかどうかを確認するには、どのストレージオブジェクトをチェックすればよいですか？

- A. 収納容器
- B. 仮想ボリューム
- C. 仮想ボリュームセット
- D. アプリ音量設定

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**HPE0-S59**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-S59**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-S59**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-S59試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-S59**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-S59-mondaishu> **160**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」